大正十二年九月四日 第三種郵便物認可

新京日日新聞

夕刊 九月八日（土）

本紙一部五錢 一ヶ月一圓 定價 廣告料 行數 一行一圓 特別 同二圓五十錢

發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社 電話三三三五・三三〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越内之介

日本品に壓倒され 外商悲鳴を擧ぐ
取扱品を日本商品に轉向

【奉天國通】日本商品の世界市場進出は圓爲替相場の低落勞働賃銀の低廉、從つて生産費の安價等の好條件に惠まれこゝ數年來未曾有の活況を呈して世界列强の地盤にまで喰ひ込み諸國は或は輸入禁止、割當制の實施、亦高率關税の制定とありとあらゆる方法を以て日本商品輸入阻止の手段を講じてゐるが、奉天に於る外商の動向を見るにこゝにもやはり日本商品の劃期的飛躍振りが窺はれる、即ち奉天に在る外商は秋林洋行、高德門仁大洋行、アブゾフ等の大商店を筆頭に三十數軒の商店が在奉外人及ひ日滿人を顧客として從來ソ聯製品を取扱つてゐたが、最近日本商品の安價と品質向上に對抗し得ず、アブゾフ、仁大洋行、高德門等の發意により在庫品の不賣廉賣を行ひ續々大阪方面に店員を派して日本品の仕入れに大童となつてゐる有樣でこゝ一二年後には外國品は殆ど奉天よりその姿を消すだらうとさへ云はれてゐる、これに關し先程大阪方面へ商品仕入れに赴き數日前歸奉した寶石商高德門主人グーテルマン氏を訪へば左の如く語つた

現在奉天には三十數軒の外商が居るが從來取扱つてゐた外國商品は、安價で而も外國品以上に優良な日本品とは到底競爭することは覺束ない、從つて私共も此際方針を一變して今度は日本品のみを取扱ふ考へです、私は大阪に行つて見てはじめて日本品の製造されるのを見て來ましたが、驚いたことは僅か五坪足らずの家で手袋や帽子の毛皮製品が一ヶ月何千打といふ程製造されどし／＼外國向輸出されてゐるのを知り、これでは外國品が壓迫されるのは無理もないことと思ひました、最近英印、蘭印濠州等の各國政府が輸入日本品に制限を加へ或は禁止的高率關税等の方法を採つてゐる樣ですがいくらそんな方法を執つても各國が生産費の低下を講じない限り日本品に對抗することは出來ないでせう

上半期の砂糖 消費高

【東京國通】糖業聯合會調査に依ると本年度上半期の砂糖消費高は七百八十四萬四千ピクルで、前年同期より卅六萬八千ピクル、即ち五分五厘増加で種類別には精糖と白糖が増加してゐる

國債八月末總計 八三四、〇三六萬三千圓

【東京國通】大藏省調査、八月末現在我國債額は内國債六十九億三千二百六萬圓外國債十四億八百卅萬三千圓、總計八十三億四千卅六萬三千圓にして、前月末に比し内國債は三萬九千圓の増加、外國債は四百卅三萬六千圓の減少で、合計にて四百廿九萬七千圓の減少である

天津新棉出廻
二割乃至四割減收か

【天津七日發國通】當地方新棉は昨今漸く出廻り始め五日天津に今年最初の出廻りがあつたが、天候其他の關係で大量出廻りは多少遲れるものとみられて居る、當地市場では最初の收穫豫想が極めて豐作を思はせたので今季節大いに期待して居たが、山東始め各地共その後の調査豫想が二割乃至四割方の減收をみて居る狀態で、加ふるに昨今の天候不順で天津集散棉花も他方面同樣激減を見るのではないかと憂慮されて居る

非武裝地帶
棉作成績良好

【唐山七日發國通】北支戰亂の打擊を蒙り疲弊してゐた非武裝地帶農村は、滿洲國成立以來、錦州方面の農村が棉花栽培に力を注ぎ多大の成果を收めてゐるのに刺戟され、本春指導者と種子を錦州に仰ぎ北寧沿線を始め撫寧、昌黎、永平、寶澗、玉田各地に約一萬町歩の耕地を拓き、棉花試作を行つた所今秋見事に結實し、多大の收穫が豫想さるるに至り、大いに喜んで居る、同地帶を視察せる專門家は地味、氣候共に中分なき棉作好適地であると折紙をつけ、又外棉の壓迫になやむ紡績業者は右新耕地に多大の期待をかけてゐる

商船、郵船を訴ふ
まにら、筥崎の衝突で

【東京國通】大阪商船會社では津村、山田兩辯護士を代理人として日本郵船會社を相手どつて七日午後東京地方裁判所に損害賠償七萬九千八百七十五圓四十四錢の請求訴訟を提出した、原告側の理由は昨年二月十一日午後零時十二分頃商船まにら丸と郵船の筥崎丸と關門海峽で衝突したが當時筥崎丸はまにら丸を右舷に認めて居り海上衝突豫防法十九條に依りまにら丸を避くべき義務ありしに拘らず筥崎丸は適當な避難處置をらとざりしためこの衝突を起したものでこの結果まにら丸は前記請求訴訟の損害を蒙つたといふのである

米織物罷業 愈々激化

【ニューヨーク六日發國通】罷業團遊擊隊の活躍は六日に至つて一層猛烈を極め南北カロライナ、ロードアイランド諸州に於て工場閉鎖續出の有樣である、ロードアイランド州ポータケットの織物工場の如きは罷業監察隊の活動に悲鳴を擧げ遂に司法權の發動を仰いで監察隊行爲差止命令を出して貰つた、斯くして罷業の形勢は刻々重大化しつゝあり、全國毛織業聯合會々長アーサー、ベッス氏の如きも今回の罷業が相當難物であることを認め、六日次の如く語つた

工場の閉鎖數は驚くべき程増加して居る、罷業の形勢は容易でない

貿易より見た 「間島發展の近況」（四）

昭和八年木材の輸出額は左表の如く前年に比して七割七分强の激減であるが、此の直接の原因は鐵道工事用木材及ひ諸建築材料として現地に於て消費せられたる爲めであるが一方前述の如き奥地林場方面の治安の未恢復も大なる原因となつて居る、即ち昭和八年七年比較及最近五ヶ年木材輸出額を示すと左の二表の如くである

最近五ヶ年木材輸出額

年次	龍井	琿春及圖們	計
昭和四年	一七〇、七四四	六六三、七八二	八三四、五二六
同 五年	一三九、七〇六	四四三、七〇一	五八三、四〇七
同 六年	一九一、九八七	七〇六、三一四	八九八、三〇一
同 七年	四三三、五〇〇	四四〇、九二四	八七四、四二四
同 八年	六九、八五五	一五五、〇三四	二二四、八八九

昭和七、八年の比較（單位國幣圓）

區分	龍井	琿春及圖們	計
昭和八年	六九、八五五	一五五、〇三四	二二四、八八九
同 七年	六九、八三〇	六〇七、八四一	七七七、三〇一
前年に對する増減額	（一）五	（一）四五二、七九八	（一）四五二、八〇二
増減率	―	七割七分	七割七分

重要品輸入狀況

一、綿布、綿、綿糸、綿製品

間島に於る輸入品の大宗は農民の生活必需品たる綿布、綿糸、綿製品であつて、從來總輸入額に對して二三パーセントより二八、三〇パーセントを示してゐたものであるが八年度に於ては綿布類の輸入額は百一萬一千百五十一國幣圓で、總輸入額一千百六十餘萬國幣圓の約八パーセント强に落ちてゐる

從來常に輸入の首位を占めてゐた綿布類が、かく比率を低下したのは諸建築、鐵道工事關係諸材料の輸入によつて八年度の輸入總額が綿布類輸入の増加にもまして膨脹を示した結果である、昭和八年度綿布輸入額は左表の如し

種類	單位	輸入額	綿布總輸入額に對する百分比
原色綿布	國幣圓	三七一、七〇三	三七、二
漂白及染色綿布	同	三六三、七九七	三六、〇
印花綿布	同	一四七、五〇五	一四、五
雜綿布	同	一〇四、一三六	一〇、三
計		一、〇一一、一五一	

二、小麥粉

八年度の小麥粉の輸入數量は總額二十七萬一千八百六十四擔、其の價格百九十五萬三千九百九國幣圓に達し、これを八年度總輸入額一千一百六十餘萬國幣圓に對比すれば約一割八分に該當する

之は人口の増加に伴ふ自然的需要の増加と共に鐵道工事關係勞働者の多數入り込める爲同方面の消費量又大にして且つ背後地敎化及ひ寧安方面に進出した移出量が少くなかつた事等に基因するものである

昭和八年麥粉輸入數量及價額

區分	單位	龍井	圖們	計
數量	擔	一一六、八八六	一五五、九七八	二七一、八六四
價額	國幣圓	八六六、五七九	一、〇八七、三三〇	一、九五三、九〇九

海運問題は 政府間の交渉なればよし
會商の成否玆二、三日

【バタビア七日發國通】七日未明到着した我政府の回訓は既定方針では海運問題の會商上程に反對してゐるが蘭印側の主張に對し全然一蹴の態度をとらずに歩み寄る余地を殘してゐるので蘭印側が右問題を會商に上程されなくても實質的に政府間の交渉になればよいとする讓歩的態度を示してゐる以上歩み寄りの余地を存してはゐるが決裂懸念去つては居らず長岡代表も今明日中に我回訓を蘭印側に通達するが右に對して賛同を得るかどうか疑問視されてゐるので會商の成否は玆二、三日にかゝつてゐる譯である

カナダ發表の 邦人歸化 規定内容

【バンクーバー六日發國通】カナダ在留日本人の歸化は日カ兩國の法規に抵觸する爲一九三一年六月十七日以來事實上不可能となつてゐるが、德川公使が久しきに亘り交渉した結果兩國相互の法規改正に依り可能となつたがカナダ側で今回樞密院會議で發表された、其の要旨は左の如きものである

一、日本人の歸化出願者は將來徴兵義務なきものなること

二、官公吏は軍務服役中の者に非ざること

三、カナダ内務省の歸化證發給に依り日本戸籍法の規定に基き事前的に日本國籍を離脱すべきことを日本公使が證明し、同證明書を添へて出願すれば歸化の拒否が審理決定される

一日現在の 債券利廻り

【東京國通】勸銀調査によれば一日現在債券利廻りは四九四四歩で前月に比し二毛昂騰した、右は國債市價の低落による國債利廻りの高騰によるものである

一日現在上場 株式時價

【東京國通】東株調査によれば一日現在上場株式時價總額は六十億百九十九萬圓で前月に比し四千六百七十萬圓前年同月より十四億四千二百萬圓の増加を示して居る

綿布の對印輸出 多額の失權を見ん

【大阪國通】日本織物輸出組合調査によれば對印綿布輸出割當第一年度は後一月で終了するが、割當額の一億碼中輸出未了五千八百萬碼に達し、右の内で二千萬碼は次期に繰越し可能なるも、殘額積出は本月中に完了せずば失權するので組合では善後策を講じ、積出を强行せんとしてゐるが、三千八百萬碼中に現品不足の生無地が三千萬碼を占めて居るので右輸出の大半の權利拋棄に至る懸念が多い

支那の聯盟理事 國立候補に 公使聲明

【ジュネーヴ六日發國通】來る十日より開催される國際聯盟總會に於ては次回聯盟理事國の改選が行はれるが現理事國支那は再び理事國として立候補するに決した、右に關し駐英支那公使郭泰祺氏は六日左の如く聲明を發表した

支那がアジアに於る最大國である以上其の代表として引續き理事國として理事會に留まらんとするは當然且つ不可避の要求と云ふべきである

オリンピア號 坐洲

【横濱國通】アメリカ、タコマ、オリエンタル汽船オリンピア號はタコマより横濱へ向け航行中七日未明濃霧の爲め本牧沖で坐洲した同船よりは自力で離洲の見込みであると無電があつた、坐洲附近は泥が多いため大した損傷はない見込みである

ドロ日佛會館長 滿洲國視察

【東京國通】東京日佛會館長ドラモジエル氏は夫人並に令孃同伴去る五日東京を出發支那訪問の途にあるが、同氏は滿洲國の法制研究と同時に滿佛兩國の文化提携に盡力すべく上海北平を經て本月二十日頃大連に上陸新京奉天其他を歷訪する筈である

＝港の彼女達＝ 7 檻の中（二）

讀書會は、一種の同情者の集團にしかすぎなかつた。會員の構成も、だから、種々雜多であつた。その中に思想的にも、實際の運動上にも、段階があつたは、もはや身を挺して、勞働者の團體の中へ飛び込んで、生を賭けた鬪爭をやつてゐた。たとへば曾川か、それだつた。突然、昂奮した聲が、工藤の背後に聞えた。

「これは、これは、何だ」

「どれ／＼、さうか！」

机の曳出を引つ張り出して、掻き廻してゐた刑事の一人が工藤の眼の前に、薄い紙片をヒラヒラさせて、大事さうに、見せびらかす樣な恰好をしてゐた。

みると、レターペーパーに鉛筆の横文字で、細々と書き込まれてゐる。

工藤には、それが何であるか一寸見當がつかなかつた。やがてそれが野球のスコア表であることに氣がついた。黨員名簿とでも思つたのだらう。

「知りませんね」

「知らぬ筈はない！」

刑事は、素晴らしく張りのある聲で一喝を食らはした。

「だつて知らないものは、知らないと……」

「よろしい、言はなければ言はないで、後で、君の身體に言はせて見せる。工藤君、署まで來て呉れ給へ」

こうなれば、工藤も、仕方がない、と思つた。

「顏を洗つて、飯をたべなくちや」

「それは、あちらで出來る」

「それぢや、寢衣を着かへる」

「うむ、それはいゝだらう」

學校の制服と着かへて、背廣の刑事連に取圍まれ乍ら、外に出ると、そこに自動車が、待つてゐた。

「近いんだから、歩いたつていいんだけれど」

「それぢやあ、歩きませう」

優待する、といふ意味なのだ。

「いや／＼、まあいゝさ。たまには自動車にも乘つて見とくさ……時に君は、今度は一寸長いかも知れないぜ」

「さうですか、そんなら尚更、歩いて行きませう」

工藤は言つた。

自分が問題なのではない。そこで、どうせ暫らくは、あのアパートを張るんだらう。萬一にも、ゾロゾロと引張られて行く自分の姿を見掛けたら、曾川は素早く逃げるだらう。そして捕まらないで濟む……

しかし刑事の一人は最早車の中に這入つてゐた。そして工藤に向つて、おいで／＼をした。

「いや、折角だから乘つて行かう。豫にはいゝな、そこらの圓タクとは違ふんだぜ」

自動車は、音もなく、滑り出した。

工藤の左脇に、ピッタリ身體をおしつけた刑事は、朝日の袋から二本引拔いて、一本を自分の口に咥へ、一本を工藤に與へ乍ら、鼻台に邪氣のない笑顔を作り乍ら話しかけた。

「工藤君、君も、よつぽど考へんと駄目だぜ。君なんか、立派な大學生が學校を出たら、どんなにでも、立身出世の道があるんぢやないか――僕等には、どうも、分らないな、君等の連中の氣持が……」

軍縮條約廢棄通告
機宜の外交的措置
五ケ國共同廢棄の余地を殘し
交渉の經過を見る

【東京國通】華府條約廢棄の手續は廣田外相に一任の上豫備會商開始後本年十二月卅一日までの間の最善の時期に廢棄通告を斷行することの

＝不動＝の方針は七日の定例閣議で正式決定を見たが、條約の廢棄は不合理なる條約の束縛を離脱し、新しい立場に立つて權威合理的なる軍縮の實を擧げんとするもので、豫備會議でもこの精神に立脚して量的質的の徹底的軍縮案を提示帝國政府の軍縮熱意を卒直に披瀝し更に英米伊をリードして所信を貫徹せんことを期待してゐる、從つて同條約廢棄を通告すれば如何に英米が五、五、三の現行比率乃至華府、倫敦兩條約を維持存續せんとしても一九三七年一月一日からは無條約となるが故に同じ廢棄通告するならば日本獨り率先斷行して萬一軍縮會議の決裂の責任を負はされるよりも、この際英、米の締約國に廢棄の意志を傳へ日、英、米、佛伊等の五ケ國共同廢棄聲明をなす方が實效に於て相異なく

＝機宜＝の外交的措置ともみられるので廟議に於ても廢棄は豫備交渉の經過をみて斷行する、との意向は帝國外交の本領を發揮する余地を殘したものと見られる

廢棄通告決定を 海相から部内へ通達

【東京國通】大角海相は七日の閣議に於て海軍側の主張通りに豫備會商對策並に華府條約廢棄本年中通告が決定せられたので同日午後軍事參議官會議を開催の上報告諒解を求めたが、同時に末次聯合艦隊、高橋第二艦隊、今村第三艦隊、百武第四艦隊の各司令長官、永野橫須賀、藤田呉、米内佐世保の各鎭守府司令長官、小林駐滿海軍部司令官其他要港部司令官各學校長を通じ部内に示達し、全海軍一丸となつて帝國の方針貫徹に邁進すべく電報した

軍縮對策骨子
樞府の諮詢を仰ぐ
平沼委員長以下九名愼重協議

【東京國通】政府では對軍縮根本策華府條約廢棄通告等の決定を重大なる國務と解し、樞府の批諭を仰ぐに決し、事前諒解を得て置くため、岡田首相は十日午後六時より兩議長以下各顧問官を官邸に招待懇談を行ふが、十二日の樞府本會議で首相外相より夫々根本方針を詳細説明し樞府側でも平沼副議長を委員長とし、九名の委員が愼重調査の豫定と見られる、閣議に於て對軍縮會議根本方針は廣田、大角兩相の説明に次ぎ、床次遞相より軍縮と國際關係を約廿分に亘つて質問、又我國財政との關係に就き藤井藏相に質しこれに對して藏相は約十分間説明した、又町田商相は財政上の問題につき藏相と質疑應答を交換、更に内田鐵相は微細な數字を並べた上で大角海相に對し質問、海相これに答へ全閣僚一致して原案承認、左の諸點を基礎とする根本方針の確立を見た

一、本年中に華府條約の廢棄通告をするが、時期に就ては廣田大角兩相の裁量に一任する
一、軍縮の根本方針は攻むるに難く守るに易きを設定不動の基調とする

尚閣議では廢棄通告方針等も同時に決定する

軍縮方針を 在外大使に訓電

【東京國通】廣田外相は軍縮會議に關する政府の眞意を知らせるため在外大使に左の訓電を發した

政府今回の軍縮方針は絶對的主張にして如何なる讓歩妥協も許されず、關係國がこれを率直に容認せざる場合に於ては帝國政府は明年の會議が決裂に終るも辭せず且つ其責任は列國側に存すること、帝國政府は豫備會議開始されて後本年十二月末までの適當の時期に華府條約廢棄通告をなす方針なること、十月中には右方針に基きロンドン、パリ、ローマに於て活潑なる外交折衝が展開されやう

海軍々事參議官會議に 經過報告

【東京國通】海軍では軍縮對策が廟議決定を見たので七日午後六時半より海相官邸に非公式軍事參議官會議を開催し伏見軍令部總長宮殿下を始め奉り、加藤寛治、山本英輔、小林躋造、野村吉三郎、中村良三の各參議官、大角海相、長谷川次官、吉田軍務局長等出席、大角海相より軍縮對策案決定の經過報告諒解を求め海軍一致協力して帝國の方針貫徹に邁進する事を誓つた

海軍會議の 對策は出來た
海相、閣議後語る

【東京國通】閣議散會後大角海相は語る

七日の閣議は常に見ざる緊張を示し、質疑を換でも重大國務を決定するといふ意氣込みよりして非常に熱心に熟議したが、右によつて軍縮會議への確固不動の原則が出來上つた、今後は事務的取扱ひのみであるから問題はなからう、内容に就ては絶對に口にせぬと申合せたが、昨日も今日も岡田首相が參内上奏申上げて居るから此方針には如何なる事が起つたとするも微動だにせぬと言ふ事丈けは云へやう

オランダ側の 海運問題 討議内容

【バタビア七日發國通】探聞せるところによれば、オランダ側は所謂海運問題の討議項目として提案してゐるのは左の如きものである

一、國旗別貨物割當問題
一、外領直航路船舶數調節問題
一、外領への接續貨物問題
一、蘭印を中心とするオランダ船、外國航路に對するオランダ船の利益擁護の問題(ジヤワチヤイナ汽船のシンガポール、K、P、Mのアフリカ航路等を意味す)
一、其他の細目の問題

獨再軍備拒否の 佛伊意見の 一致デマか

【ローマ六日發國通】海軍豫備交渉の續開を前に佛伊兩國政府間に海軍力均勢案並にドイツの再軍備拒否に就き意見が一致したと傳へられ歐洲の國際政局に異常なる衝動を與へてゐるが、右報道は甚だしく先走つてゐるものの如く、ローマ駐在フランス大使ド、シャンブルン伯並にイタリー政府當局は六日夫々かゝる事實は絶對にない旨正式に否定した、但し佛伊兩國政府が海軍均勢案其他兩國間一切の懸案に就き目下頻りに折衝を續けてゐることは事實であり、十月末バルツー佛外相のローマ訪問以前には一應の話合が付けられるものと豫想されてゐる、尤も佛伊兩國政府が共同戰線を布いてドイツの再軍備を蹴つとばすやうなことは交渉の經過如何にかゝはらず先づあり得ないと觀られる

在滿機構改革問題
上京の西尾參謀長 現地案を説明
これを契機に事態進捗せん

【東京國通】在滿行政機構改革問題は過日來河田書記官長が陸軍外務拓務三省事務當局より立案趣旨經過を聽取し、折衷案を作成する事になつてゐるが、陸軍側は極力當初の趣旨を强硬に主張し居り、折衷案の作成も容易でない形勢にあり、更に陸軍案を支持せる西尾關東軍參謀長は現地案を齎らして七日午後入京したので、岡田首相は八日午前官邸に同參謀長を招き、關東軍の意向を聽取して來週より折衷案の作成に着手せんとする

政治的折衝に先立ち參考に資する事となつた尚西尾參謀長は河田翰長、金森法制局長官とも會見して現地案を説明の筈である

陸相、首相に 陸軍側强硬態度傳達

【東京國通】林陸相は七日閣議散會後二十分間岡田首相と會見在滿機構改革問題に就き至急解決を要望し、且つ陸軍案の貫徹に陸軍側の强硬なる態度を傳達した

首相、外陸兩相に 諒解を求む

【東京國通】岡田首相は七日の閣議散會後廣田外相、林陸相の居殘りを求め在滿機關の改組問題に就ては事務當局に命じ折衝せしめてゐるが、自分としては今日上京する西尾關東軍參謀長から詳しい現地の情況を聽取し、愼重考察の上、陸軍大臣外務大臣との間で充分御相談を致し度いと述べ、諒解を求めたるに對し兩相は、之を諒として、可及的速かに解決方を要望するところあつた

病魔に襲はれ
熙洽氏靜養引籠り

【吉林國通】吉林省長熙洽氏は數日前より病魔に襲はれ目下自宅に靜養引籠中である

滿州里驛長の 罪狀愈よ明白
近くハルビンへ護送

【滿州里國通】七月十二日居留證明書を所持せぬ北鐵從業員の北鐵便乘事件をめぐり、滿州里國境警察隊員と滿州里驛長シャビンスキーとの間に行はれた傷害事件は其後取調べの結果シャビンスキーの罪狀明白で七日同人は檢擧され業務執行妨害並に傷害罪の罪名で近くハルビンに護送される事となつた

共産社會を 露骨に宣傳
遭難邦人語る

【ハイラル國通】遭難三氏(邦人二名滿人一名)は交々語る

外蒙赤軍當局は最初一行を軍事關係者とにらみ庫倫監獄に投獄し數日に亘り嚴重追及したが、右の事實は皆無で單に調査關係に過ぎぬと解つた爲め、急に取調べ態度を豹變し、極めて鄭重に一行を待遇し、釋放と決定してからは外蒙各地の道路良好なる事共産社會の平穩なる事等を宣傳せんとし殊更に良いところのみを見物させ、歸途の車中にても共産社會の悲慘なる實情を隱蔽せん事に努めてゐたことが露骨にうかゞはれた

土方伯の 爵位返上奏上か

【東京國通】ソ聯邦に於て不穩の言動あつた土方伯の處分方針は宮内省で愼重調査することゝなつたが、華族にとつて嚴罰たる華族令第廿三、四條を適用すること、即ち爵位返上を奏請することは既定の事實で全華族間に恐怖と衝動を投げかけてゐる、赤化關係で爵位返上を命ぜられるはこれが嚆矢で曩に石田男が京都帝大赤化事件で刑の確定した際自發的に爵位を返上し、又シンパ關係の中溝男は譴責處分を受けた丈けであつた

間宮海峽 横斷の五名
王道を慕ひ渡滿

【大連國通】飽くなきソ聯の惡政を呪ひ夜陰に乘じて嚴重なるゲペウの監視を辛ふじて脱出した五名のソ聯漁夫が七日朝入港の朝海丸(二、六〇〇噸)で大連に到着した、彼等が交々語る脱走談を綜合するに脱走の動機としては事更に惡政に働く必要もあるまいと反ソ的思想を懷いた結果、デビスクン、ウオルコフ、ケイエフ、シユウイーデツチ、スミルノフの五名は沿海州スエトラ漁場を脱出僅か十五噸の漁船で間宮海峽を横斷、冒險を重ね漸く小樽に辿り着き日本の保護を求め前記朝海丸に便乘、同じ樣な運命を辿つて今安住の地を王道樂土に平和な生活を送つてゐる滿洲の同僚をたよつて大連に上陸したもので一行は口を極めてソ聯の惡政を罵倒してゐた、尚一行五名は兩三日中に奉天に向ふ筈である

誠意、華北問題の 解決にあたる
蔣、汪兩氏とも完全に意見一致
黃郛氏上海で語る

【上海七日發國通】廬山に於て蔣、汪兩氏との會見を終り六日夜來滬せる黃郛氏は七日午後四時自邸に於て記者團と會見左の如く語つた

蔣氏は不快のため廬山滯在が大部延び延びになつたが幸ひ蔣、汪兩氏とゆつくり懇談を遂げ完全に

＝意見＝の一致を見た華北問題は兩國の利益を基調として誠意を披瀝し交渉に當る方針である、事前に多言をはばかるが我々の誠意は事實が證明する時が來る、華北懸案の解決は支那特に華北民衆のために最も必要なことで華北民衆自身も廬山に集つた要人等も熟知してゐる、誠意交渉に當る根本方針は既に決定した、今は交渉解決の最も良い方法を考へてゐる、我々が關東軍との交渉を漸次外交當局との交渉に移す方針を持つ樣に傳へられるが、これは誤電で非武裝地域内のことは問題の性質上關東軍と交渉の外なく、設關等其他の問題は外交當局と

＝交渉＝する樣にならうと云ふのである、自分は三、四日當地に滯在しその間有吉公使、鈴木武官等と會見の上北上する豫定である

赤系從業員 の取調べ
第二段に入る

【ハルビン國通】北鐵路警署では曩に逮捕した東部線軍用列車爆破容疑者赤系從業員三十名の取調べを急いでゐたが四日午後突如現地で取調べ中の細鱗河驛赤系從業員ブロチエニ(二七)、コラスユーコ(三三)モスコミチ(二八)の三名をハルビンに連行第二段の取調べを開始した

ソ聯邦の新疆經略 益す露骨化
赤衛軍一ケ師國境を越ゆ

【南京七日發國通】ソ聯の新疆經略は省主席盛世才を操つて著しく露骨化しつつあつたが、七日當地某所入電に依ればソ聯軍事當局は最近赤軍一ケ師團を國境を越へて新疆省内に侵入せしめた事實が判明した

來京する 米記者團一行

米國記者團が大擧して來る十月十七日來京三日間に亘つて日滿要人と交驩する事は既報の通りであるが同記者團一行の顏觸れは左の如く何れも米國一流のジャーナリストで何れも夫人同伴である

△ニューヨークニュース編輯長アーサー、ジエー、シノット夫妻
△ニューヨークサン、イー、ギリガン夫妻
△ワシントンニュース主筆ローウエル、メレット夫妻
△ボストンクリスチヤンサイアンスモニター總主幹 シエー、アール、ドラモンド夫妻
△シカゴデリーニュース發行者 キヤロール、ビンター夫妻
△セントルイススター社長エルジーロバート並に令息
△サンフランシスコニュース主筆 ウイルバー、エヌ、バー夫妻
△サンフランシスコ、クロニクル發行者 ジョーヂ、テー、カメロン夫妻
△ロスアンゼルスタイムス主筆 ベーリイ、ミラード並に令孃
△ポートランドヂヤーナル發行者 フイリツプ、ジヤクソン夫妻
△ローチスタータイムスユニオン發行者 フランク、イトリツプ氏
△ハーストニユースペーパース主筆 ジエームス、トーマスウイリアムジユニア氏
△メンケースコンマーシャルアピール總支配人 ジエムス、ハモンド夫妻

北鮮線の關係者 税關吏交換に就き協議

【奉天國通】來る九月中旬頃北鮮線朱乙(溫泉地)に於て圖們、上三峰、淸津、雄基等各地の日滿税關吏、鐵道從業員が會合通關事務、荷主及び旅客のサービス等を主題に座談會を催すこととなつたが同席上に於て今回正式決定を見た日滿、關吏交換問題についても協議する筈

拉致の匪團 身の代金速調で 藤本氏を釋放

【北安鎭國通】去る八月十六日北安鎭の北方四十八キロの地點で北黑線橋梁工事中の福昌公司員森本、藤本、村上、孫憲詳の四氏を拉致した匪首角屋敷は一人當り身代金二萬圓を要求してゐたが、交渉意の如くならざる爲、五日午後八時右の内藤本氏のみを北黑線五十三キロの地點まで見送り殘る三名の交換條件として金八萬圓を要求して追放して來た

會計檢査官一行 明日來京

會計檢査院檢査官井上部長一行は豫定より遲れて九日午後七時三十分奉天から來京大和ホテルに入るが、兩三日滯在のうへ軍、大使館、滿鐵各機關その他について國庫財産の會計檢査を行ふ

林總裁一行 あす新京着

北滿新鐵路視察中の林滿鐵總裁一行は九日午前十一時三十分飛行機で來京同日午後二時新京出發歸任の豫定である

夏秋蠶の 掃立豫想 一割五分弱減少

【東京國通】蠶絲會調査、夏秋蠶の掃立豫想は八千五百五十五萬グラム、前年に比し一割四分四厘の減少で、收繭高は左の原因により二割減少の見込みである

一、九州地方大旱魃で枯死し桑の木の少いこと
一、東北地方は天候不良で桑園の發育不良なること
一、其後の繭價暴落に養蠶農家の意氣沮喪し自然飼育に熱なきこと

朝日北支訪問機 北平に安着

【北平六日發國通】六日午前八時廿五分大阪を發した朝日新聞の北平訪問飛行機は午後五時十三分當地に安着した尚東京發の一機は天候不良の爲め七日に延期された

行方不明機 搭乘者消息無し

【横須賀國通】五日夜の訓練中に不明となつた聯合艦隊高雄乘組淺水中尉、庄司三等航空兵曹は「六日午後に至るも消息無し」と高雄艦長より報告あり、四日夜訓練中に不明となつた赤城乘組一等航空兵曹佐藤大尉も同樣行方不明絶望なる旨赤城艦長から報告があつた

その日く

義人村上氏勳五位に叙さる、神かけて快癒を祈るもの記者一人ではあるまい

□

南新京驛乘降客激增で停車數增加を陳狀、國都の姿漸く整ひゆく

□

きのふ一日に上棟式十四件、串本節ならざるも「尻をひつからげて走るやうな」滿洲の秋

□

あす國防婦人會新京支部發會式、相當もみにもんだ會の發會式

□

室町校の收穫祭意義深く終る 土に親しむ人を養成すること日本の强さ

人事往來

▲佐々木滿鐵理事 八日新京通過ハルビンへ、十日正午飛行機で新京着、同日午後四時三十分南行の豫定
▲春木警部(范家屯警察署長)七日午後四時四十分着范家屯から
▲渡邊獸醫監(關東軍獸醫部長)七日午後七時三十分着奉天から
▲馮涵淸氏(司法部大臣)同上
▲吉興氏(第二軍管區司令官)八日午前八時三十分發門へ
▲彭金山中將(遼源地區司令官)同上
▲王之安少將(騎兵第一旅長)同上
▲刑士廉氏(新京地區司令官)同上
▲飯塚敏夫氏(司法部刑事司長)八日午前九時發東京へ
▲矢田七太郎氏(滿洲國參議)同上奉天へ
▲關偵氏(印刷局長)同上

團体

▲京都在鄕軍人團三十五名八日午前八時三十分發哈市へ
▲鐵道教習所第二班四十名八日午後零時二十分發吉林へ
▲京都府滿洲慰問團十三名八日午後八時十五分來京哈市から旭ホテル投宿九日午前六時三十分發吉林へ同日午後九時三十分歸京同日午後十時發南行
▲新義州農學校生二十五名十日午後一時五十五分來京十一日午後十時發南行
▲西ノ宮酒造會社團二十五名十日午前七時來京同日午後零時三十分發吉林へ同日午後九時三十分歸京東亞ホテル投宿十一日午前八時三十分發哈市へ

海外經濟

品目	値
倫敦銀塊	[illegible]
同先物	[illegible]
紐育銀塊	四九仙二分一
孟買銀塊	休み
米英爲替	四弗九九仙八分七
米日爲替	二九弗九五仙
米支爲替	三五弗八三仙
スチール株	[illegible]
アナゴンダ株	[illegible]

▲米棉

限月	値
現物	[illegible]
十月限	[illegible]
十二月限	[illegible]
一月限	[illegible]
三月限	[illegible]
五月限	[illegible]
七月限	[illegible]

▲上海標金

項目	値
昨日引	[illegible]
高値	[illegible]
安値	[illegible]
本日寄	[illegible]
步値	[illegible]

▲上海日本向

項目	値
賣	[illegible]
買	[illegible]

▲上海倫敦向　賣値 [illegible]　買値 [illegible]

▲上海紐育向　賣値 [illegible]　買値 [illegible]

▲大連金鈔票　現物 [illegible]　十三日限 [illegible]　寄付 [illegible]　步値 [illegible]　引 [illegible]　高 [illegible]　安 [illegible]

▲大連上海向　現物 [illegible]　出來高 [illegible]　大連銀大洋 [illegible]

▲大連煙台向 [illegible]

阪神日米爲替 第一回 [illegible]

各地市場

▲大阪株式　大株新 [illegible]　同紡新 [illegible]　鐘紡新 [illegible]　同 [illegible]

▲同短期　大新 [illegible]　鐘新 [illegible]　東新 [illegible]　日産 [illegible]

▲大連株式　五品 [illegible]　先限 [illegible]　豆新 [illegible]

▲奉取　滿取 [illegible]　東新 [illegible]　大新 [illegible]　日産 [illegible]　鐘新 [illegible]　滿鐵 [illegible]

▲大阪三品　當限 [illegible]　十月限 [illegible]　十一月限 [illegible]　十二月限 [illegible]　一月限 [illegible]　二月限 [illegible]　先限 [illegible]

▲仁川期米　當限 [illegible]　中限 [illegible]　先限 [illegible]

▲大連特產　大豆　袋込 八月限 [illegible]　九月限 [illegible]　十月限 [illegible]　十一月限 [illegible]　十二月限 [illegible]　一月限 [illegible]　豆粕　現物 [illegible]　九月限 [illegible]　十月限 [illegible]　十一月限 [illegible]　豆油　現物 [illegible]　九月限 [illegible]　十月限 [illegible]　十一月限 [illegible]　十二月限 [illegible]　高粱 [illegible]

新京市況

特產　先物混保大豆 [illegible]　十二月限 [illegible]　出來高 [illegible]　錢鈔　九月廿八日限 [illegible]　鈔票對金票 [illegible]　出來高 [illegible]　金票對國幣 [illegible]　金票對鈔票 [illegible]　鈔票對國幣 [illegible]　國幣對現大洋 [illegible]

公債株式 現物仲値表

銘柄	値
滿洲建國債	一〇二、[illegible]
甲號五分利	一〇二、[illegible]
特別五分利	一〇一、[illegible]
一回四分利	九八、[illegible]
二回四分利	九八、[illegible]
朝鮮銀行	七九、[illegible]
同新	一九、[illegible]
正隆銀行新	一六、[illegible]
滿洲取引所	二六、[illegible]
大連五品代	三〇、[illegible]
滿蒙毛織	三八、[illegible]
滿洲製麻	四一、[illegible]
奉天製麻	六五、[illegible]
周水土地	二、[illegible]
滿蒙土地	三、[illegible]
大連郊外土	八、[illegible]
滿洲土地	七、[illegible]
滿洲興業	二七、[illegible]
東亞土木企	二五、[illegible]
東亞煙草	七五、[illegible]
同新	三五、[illegible]
大連機械	一〇七、[illegible]
滿蒙興業	二四、[illegible]
日滿アルミ	三六、[illegible]

久記証劵支店　新京老松町十一番　電話三〇八五番

義人村上条太郎氏 勳五位に叙せらる
病床の氏に直ちに傳達の手續
日本人では初めて

北鐵南部線の匪禍事件に際し一身を犧牲にして他の同じ運命の人々を危急より救つた吉林省公署事務官村上条太郎氏は七日附勳五位に叙せられ八日午前十一時國務總理大臣室で皆川恩賞處長列席の上遠藤總務廳長から保民政部次長に勳位並に勳五位景雲章を傳達した、なほ保次長は三浦吉林總務廳長を通じて直ちに本人へ傳達することゝなつてゐるなほ日系滿洲國官吏で滿洲國の勳位に叙せられたものは同氏が最初であり、而も今回の敍勳は破格な御沙汰で氏の犧牲的行爲に對し錦上更に華をそへたものと一般にも大いに感動をあたへてゐる

村上氏の容態 熱は下る

南部線列車襲擊事件の勇士村上条太郎氏の其後の容態は全治迄八週間を要する重傷なので目立つほどの回復はないが下妻博士の治療並に防備隊赤十字病院上下の心からなる配慮に護られ日々快方に向つてゐる、五日午前中の容態は体溫三七度六分、脈搏九十、食事は流動食物のみであり患部の依然たる激痛のため睡眠も不良である、尙ほ今回同氏の上に集められた同情に對し同氏の勤務先民政部駐哈辨事處では容態と共に御禮を各方面並に報道機關に宛て發送するところあつた

國防婦人會產婆役 永田女史の喜び
これで一部の責任を果したこ 苦鬪と感激を語る

國民運動家永田美那子女史が昨多新京に來り、けふ新京國防婦人會創立さるるまでに至る間常に側面運動のために身命を賭して來たことは既に周知のことであるが、女史がかくまでに最後の五分まで鬪ひつゞけた裏面には女の世界にのみ見得る物語りがある凡そ國民運動家につきまとう惡罵嘲笑の洪水の中に雄々しく拔手をきつてまはる女史の姿を街頭に見た新京夫人連中は思ひ々々に或は辯護をし或は醜叙してその運動を促進せしめて今日に至つたものであるが中にも福田愛子夫人の如きは最後の五分間を固守するため犧牲的援助をした、發會式を前日に控へた永田女史を訪へばさすがにほつとしたらしく

「どう致しまして只新興の意氣燃ゆる建設の新京で人並に、否馬並にかも知れませんがホコリと瓦斯をより多くはたきまはつたに過ぎません、さぞ御迷惑の方面も澤山あつたことでせうがこれで附屬地における婦人運動の整理を新京の御婦人自らの手によつて遊ばしたことで私は一苦力に過ぎませんでした、いよ〳〵發會式も前日に迫り心からお歡ひを申上げたいと思ひますこれからはガッチリした賑やかさが民衆の心をつかむでせう…エヽ……アヽホコリと瓦斯の低氣壓ですか……それは滿洲國は廣いですからね黃塵萬丈ではないが滿洲中を、否アジア全体にハタキまはるかも知れませんよ……大きいつて……勿論よ滿洲を包む風呂敷です

大川周明博士 七日第一回控訴審開廷

【東京國通】五、一五事件民間側被告の內控訴した大川周明博士等三名の第一回控訴審は七日東京控訴院で開かれた

その影にうごく 奇怪な二露人
北鐵遭難列車に乘合せた
平岡謙一氏の手記（下）

老人の冷水と笑つてはいけない、匹夫の勇といふなかれ日本人としての私の血が沸きたつてかういふ行動に出なければならなかつたのだ、幸ひに軍隊生活をしたことがあり平常銃獵に趣味を持つており射撃には自信があるので、兵隊に伍して攻撃のお手傳ひをする、敵は多人數であるのに對し味方はその二十分の一にも足らぬ寡少さ、そのうへ頼みとする機關銃が故障で役に立たぬので、唯だ員に備はるに過ぎない私を合せた八名が必死に戰ふほかはなかつたが幸ひ

指揮官の下士が頭部に輕傷

を受けたのみで一同無事交戰約一時間にして撃退したのは不幸中の幸ひであつた、但しこの時遺憾に思つたのは、蟲きに武裝した日本人と同じく、滿洲國兵の不都合なことである、即ち最後部の滿四等客車內に三十名ほどの滿洲國兵が乘つてゐたが非戰鬪員の者までが戰ひに加はつてゐるのに、戰意を收めて車外に出ようとせぬ態度が癪に障つたので、わが兵に注意して後半應戰させたのだが、國民性の相違とはいへ、後に新聞紙上で知つた村上条三郎氏の自身犧牲となつて多數の人質を救つた仁俠的精神に比べてなんと雲泥の差があるではないか

かくて匪賊の退散後、兵隊乘務員乘客中の有志と共に負傷者の手當、死者の始末などに、二時半頃次驛から、更に三時半頃哈爾賓から應援隊救護員の來着するまで及ばずながら必至に働いて善後策に奔走したが、これは

幸運にも座席の位置を異に

してゐただけで命拾ひをした者の當然盡すべき些細な義務で、これに對し、應援隊の人々並ひに乘客諸君から『君は乘務員かと思つたら乘客だつたのか、實によく働いてくれたものだ』と犒らひの言葉をかけてくれ頻りに名刺を所望されただけで私の微力は充分に酬ひられたのだ、唯こゝに憤激にたへぬのは昨今の日蘇間の國際的關係、殊に表面的な事實として北鐵交涉の頓挫、頻々たる列車襲擊に陰險極まる蘇聯ゲ、ペ、ウの魔手の動きが強く感ぜられて吾々國民の對蘇感情が興奮狀態にあり、尖銳的になつてゐると同樣、蘇聯邦民である北鐵從事員である彼等もまた對立的感情を持つてゐるためかも知れぬが、今回のごとき大事變に際して執つた緩慢な處置、不親切な態度は言語同斷といふべく、遭難の事實は無電によつて一時には哈爾賓に通報されてゐたのに、救援車を出すことに手間取つたりしてゐたために機宜の處置を失した點が少なくなかつたと領事館員は憤慨してゐた

遭難乘客に對する態度など

到底話しにならぬほどの冷淡さであつた、應援隊中の某將校はロシヤ人の不親切例證として、今夏の水害の際わが守備兵が食糧に窮し、二日間も飢食したのに對し、一片のパンをさへ提供しようとは申し出でなかつたことを語り、今回の態度と併せて憤慨してゐた、今回襲擊の匪賊中に蘇聯の影ありとは、一般に想像されるところだが、私が怪しいと睨み、現在でも不思議な謎として腦裡の印象から消失せぬのは、三等寢台車中に哈爾賓から乘つてきた五十四五才のロシヤ人の老婆がゐて、匪賊と交戰中、ロシヤ人ボーイが入口の扉を固く鎖して何人も室外に出さずまた乘客自身も出ようとせぬのにその老婆のみは盛んにボーイに怒號して開扉を迫り地團駄踏んで騷ぎ廻り、やがて救援隊が到着して、開扉さるるや

乘客を突きのけつつ何れへ

か姿を隱したまゝ、時經て兵士諸君乘客一同が蚤取り眼で搜查したに拘はらず遂に發見できなかつたが、これが諜報連絡の任に當つた者でないと誰が保證し得るか、更に今一ッは襲擊當初から退散まで車外に居つた吾々のみが、耳にし得たことであるが匪團の指揮者らしいのが、メガホーンで全隊に號令するがロシア人らしく、今だに私の耳朶に殘つてゐる二點が若し事實であつたとしたら、蘇聯が裏面で匪賊を操作してゐるといふ世上の噂は確實づけられると思ふのである

最後にまだ一般に多く知られてゐない遭難の實相を語つてこの手記を終ることとしよう、今回の遭難列車の編成は機關車、郵便車、一等車、二等車、三等寢台車、軍用三等車四輛、四等車五六輛（最後部に滿洲國兵搭乘）の順序になつて居り、機關車の顚覆は線路下のバラスを三四尺も掘り取つてあつたためで、最初に記した遭難を直覺した際、音響と動搖を長く感じたのは、私の乘つてゐた三等車に次ぎの三等車が少し乘り上げ、その車に

更に次ぎの四等車が殆んど

折重なつて乘り上げまたそのうへに四等車が乘り上げたので、三四等車の屋根は眞二ッに裂けて、車內は落下客車の下敷となつたため、殆んど全滅となつて多數の即死者を出したもので、隨つて匪彈による死傷患者は餘りさなかつた、だから應援隊がきてから、グレーンで覆ひ被さつた客車を取除き、骨を折つて取り出した屍體は酸鼻を極めたもので二タ目とは見られぬ慘狀であつた、即死者中には滿洲馴れぬ內地の教育者が多數居られ、また私が始末をした屍体の中で携さへてゐた重要書類と七八十圓の金とを應援隊の日本の大尉の人に所持の名刺と共に渡しておいた、哈爾賓戒煙所員の葛蒲久一氏のごときはまだ前途有爲の青年で、無情な一陣の秋風と共に北滿の荒野にその魂魄を失つたのは一蓮托生慘死者一同と共に悼ましくも惜しいかぎりであつた、謹しみて御一同の冥福を祈るものである

お初物奉獻も嚴か 室町校收穫祭
『煮えたゾー』の聲に和して ドツトたかる兒童達

兒童の小さい手で築かれた竈が五つ樹林の下で焚かれる日を二日も待つたけふ八日室町小學校の收穫祭、可愛いい手でこの春蒔かれた大豆とじゃが芋も

＝秋が＝來て一人前に稔つて喰べられるやうになつた、朝禮を終へて八時半各級から二名づゝ選ばれた代表七十名はお初物を獻げて新京神社へ、神社で神主の祝詞言上玉串奉奠も終つてお初物の獻納も濟んだ、さあ自分達が作つた枝豆とじゃが芋を喰べるんだ、千八百の兒童と百六十の幼稚園兒に五十名の家政高女の姉さんが交つてお料理にかゝつた、プスプスと薪は燃る、さゝやかな竈から上る煙は樹木に低く垂れこめて泣き出す先生方の顏も嬉しそうだ、お料理は簡單、茹であがればもう喰べられる紙袋を手に小山の向ふまでズラリと並んだ子供達の躍る心に待ち切れなさがうかゞはれる「煮えたぞ！」どつと歡呼の聲があがつた、今こそ自分達が大事に々々育てあげた收穫を頰張る時だ、小さい瞳は歡喜に輝いてゐる「うまいな」「おいしいわ」春から秋まで土に親しんだ小さい者の

＝心に＝大自然に獻げる純眞な感謝の念が溢れてゐる、先生の顏にいひ知れぬ喜ひが生れた、樹林の下、兒童農園の今朝は土の香も强く先生方と二千の子供の心が和やかに融け合つて小さい胸に忘れられない思ひ出となるであらう（寫眞は煮えた枝豆と喜ひの兒童達）

大楡樹驛主催 釣魚大會 申込み殺到

既報、明九日（日曜日）の大楡樹驛主催釣魚大會は新京の同好者間にも相當期待され既に申込んだ者が西山運動具店扱ひ十四、五名、新京驛扱ひ二十名稍ある、なほ申込締切り期日（八日午前中）までには新京だけでも五六十名はある見込み、なほ會費は八十錢出發は八日午後十一時、かへりは九日午後六時五十分、申込所は西山運動具店（三四四六）新京驛（二〇一六）

水害救助の 御內帑金拜受

滿洲國皇帝陛下には全滿水害罹災民救助のためさきに御內帑金御下賜の御沙汰があり保民政部次長は八日宮內府に參內これを拜受した

大橋次長 在京記者團招待

大橋外交部次長は七日午後七時在京記者團三十余名を料亭曙に招じて盛宴を張つたが主客歡をつくして同九時半散會

國防婦人會創立準備費に 寄附者續出

國防婦人會新京支部創立に際し準備費として福田愛子夫人は金二百圓、赤木常盤夫人は三十百圓、松田武彥氏夫人は三十圓、明阪季子夫人は卅圓を第四分會に、永田美那子女史は金五十圓をそれぞれ寄附した

室町小學校 十二日に運動會

市內室町尋常高等小學校では來る十二日午前八時から秋季体育會を開催する旨案內があつた、當日若し雨が降れば翌日に延ばす、目下全校の兒童は授業の余暇にその練習に一生懸命となつてゐる

商業校運動會

商業學校第十一回運動會は七日午前八時から同校々庭で盛大に行はれた

笠原營口圖書館長挨拶

暑中休暇中生徒に告別の辭もなく營口圖書館長に榮轉赴任した元新京高等女學校教諭笠原芳雲氏は五日午後七時卅分來京六日同校全生徒に對して改めて訣別式を行ひ七日午前九時發鳩で教職員生徒多數の見送りをうけ營口にかへつた

雇人稼ぐ

山東省生れ城內西五馬路飲食店新日屋雇人常淸山（二六）は去る五日午後八時ごろ民政部前竹下金次郎氏方へ食器を取りに行き家人が入浴中を奇貨とし同家六疊の間に置いてあつた財布から現金二十圓を拔き取り同夜平康里に投宿三圓を消費し殘金を同家便所內に隱匿してゐるを新京總領事館署谷口刑事に逮捕された

からねこれで今春の貴紙で發表したように「永田はこれから何をしますか夫々にお報告申上げます」といつた紙上責任ははたしましたから貴紙を通して皆樣に御挨拶申上げたいと思ひますと快よく語つた（寫眞は永田女史）

街の日記

七日の吉日 上棟式十四ケ所

七日は曆で見ると四綠大安といふ吉日だつたので建築旺盛な新京では地鎭祭、上棟式など多く、上棟式の如きは三中井新京支店裁縫工場を始め十四ケ所もあり神官は大多忙を極めてゐた

三中井新京支店 工場上棟式

京城の三中井百貨店新京支店はかねて大同大街に延坪六百餘坪鐵筋混凝土三階建の裁縫工場を合資會社淸水組の手により建築中であつたが七日の吉日を卜し上棟式を擧げたが招待された各界の代表參列河合三中井支店長、渡邊淸水組支店長の棟固めの式など嚴かに執行され、式後階上で祝宴が開かれた

帝都キネマ 地鎭祭執行

今回朝日通深町醫院向側に新築される帝都キネマでは七日午後四時から地鎭祭を擧行し終つて午後七時から扇芳亭で有志を招待し盛大な披露宴を催した

清眼堂支店 原金細工店讓受

大連連鎖街京極に本店を有ち奉天に支店を置く貴金屬眼鏡店淸眼堂では今度新京吉野町二丁目三原金細工店を讓受け淸眼堂支店を開設した、尙支店開設記念に十日から十四日迄眼鏡は二割引時計は三割引を行ふが金製品だけは除外であるさうだ

カフヱーキング 改裝なる

祝町二丁目カフヱーキングはこのほど東京から來京した長谷部ミオコさんが讓受け設備の一部を改築し愈よ七日から華々しく開店することになつたので同日午後一時から知人有志を招待し披露宴を張つた女給にはハル子、スミ子、エミ子の三女が東京から應援に來て華やかなサービスぶりである

日の出を拜する つどひ

九日（日曜日）朝五時より西公園誠忠碑前にて（新京日出時刻五時十分）市民早起會は五時半から

新京日本基督教會集會

一、日曜學校　午前八時半
　中等科　午前九時二十分
二、朝拜　午前十時十五分
「ヨブの信仰」　吉川牧師
三、夕拜　午後七時半
「土の器を如何にせん」　吉川牧師
御來聽歡迎

東本願寺 日曜講演

講師東本願寺主任、九日午後正一時より、毎朝六時より長朝法話あり、聽講歡迎

寄附

峯山マッチ前山公德氏は子息內地轉校に際し在學記念として金二十圓を西廣場小學校父兄會へ寄附した

盜難屆

▲八島通二二淸水組內瀬口芳太郎氏方へ七日午後六時ごろ家人不在中賊が侵入し紺の背廣三ッ揃を窃取された

拾ひもの

▲露月町三丁目滿鐵社宅七四瀧澤コマ江さんは七日午前九時十分ごろ自宅前路上で現金四圓を拾つた

けふの銀相場

金票對國幣	一二三円六〇錢
金票對鈔票	一三三円三五錢
鈔票對國幣	九二円一〇錢
國幣對現大洋	九三円八五錢

滿鐵慰問團動靜

既報、滿鐵社員奥地慰問團十八名內女十四名は七日午後四時着京圖線で來京した、同日午後十時發錦縣に出發した

明日

▲新京市民陸上競技大會　九日午後一時から西公園トラック（新京体育聯盟主催）
▲全新京庭球AB選手權大會　九日午前九時から西公園コート（新京体育聯盟庭球部主催）
▲全新京庭球硬式選手權大會　九日午後一時から女學校橫滿鐵硬式コート（滿洲國体育聯盟主催）
▲梅若流謠曲演奏大會　土田青木兩氏歡迎、九日午後六時三十分から新京高等女學校、會費一般一圓、滿鐵關係二割引（梅若流滿洲支部主催）

仙人掌

▲曙に坐つて歩いてゐるやうな妓がゐる、名を若丸といふが自分では先廻りをしてバカ丸、バカ丸と呼んでゐる▲ところがこの妓獸類の仲間ではない筈だが秋口になつて男を見るとムラムラと妙な氣が起るそうです、誰かあやかりたい人はありませんか、▲オーさん、コーさん、クーさんと三人を手玉にとつてエロの大將軍として人氣を博した八千代館の豆千代、近ごろどうしたせいか非常に眞面目で姐さんらしくなつただが口八丁手八丁でハシャグとなんだか昨年の今ごろが思出される……▲嬉野の小千代、歳の割合にマセタことをシャベルがその道にかけたら第一人者、彼氏もさだめし苦しいことでしよう▲開花のみつ丸喧嘩ときたら三度の御飯より好きちよつと風の吹き廻しの惡い日に當らうものならそれこそ大變な目に逢はされる

新版江戸八景

（上總義賊）行友李風 原作　讀談平他二氏 改

一五八

江戸職人ごゝろ

吉原娼妓　一六　高桑義生

驚くのも道理、浪太郎が曾て湯島聖堂で四書の講義を受けたその頃、儒學の大家として聞える古賀精里である。

白髮赭顏、柔和な相のうちに犯しがたい威嚴を含み、子弟に臨むことさらながら慈父の如しといはれてゐる大先生だ。

「これは、古賀先生ではございませんか、面目次第もございません」

古賀精里、さういはれて驚いたが、しかし多くの子弟のうち、しかも浪太郎はこゝ一年の間といふもの、その門を潜つたことがないのであるから、はつきり見覺えがない。

「如何にもわしは古賀だが、貴公は誰だ、年を取ると物覺えが悪くなつてのう」

「はい、私は神田駿河臺、志田出雲の息浪太郎でございます」

「あゝ出雲守の子息か、なるほど覺えがある」

旗本のなかでも硬骨漢で聞えた出雲守の子であるといふので、すぐ思ひ出した。

「絶えて御無沙汰いたしましたいつもながら御壯健で祝着に存じます」

「いや相變らず丈夫ぢや。ことに船の生活はまたいちだんと體によいのでな」

精里も今は官を退き、気ままに徒弟を養つて、悠々閑日月を送つてゐる。

非常に釣が好きなので、忠僕嘉吉を伴ひ、持船を出しては隅田川に糸を垂れ、或は靜かな夜をほしいまゝに讀書に耽るのを樂しみとしてゐた。

「時に浪太郎、一體これはどうした譯だ、噂によれば、貴公この頃大分遊びに身が入るといふことを聞いたが、とうとう、こんなことを仕出かすようになつたのぢやな」

「申し譯もございません」

浪太郎その上の言葉もなく、悄然と俯向いて全身から脂汗を絞つてゐる。

「なにそんなに恐縮せんでもいい若いうちは皆有勝ちだ、殊に貴公のやうな、婦人に好かれる容貌の心がけをもつたものは、この位のことは度々あらう、はゝゝゝ、しかし、今度は縁があつてわしが救つたからいゝが、向後は氣をつけよ」

「恐れ入りました。」

「はゝゝゝ、いや、それは冗談だが、貴公一體どうして死ぬ氣になつた、そのように恐れ入らんで一應譯を話せ、精里必ず力になつて遣はすが——」

「有難う存じます、ではお話し申ますが……」

そこで浪太郎は、そもそも松島との馴れ初めから昨夜の顛末を詳しく述べ立てた。

精里は始終耳を傾けて聞いてゐたが、

「なるほど尤もぢや、それでは死ぬ氣になるも無理はない、またこの婦人が貴公に心中立するのも道理ぢや、しかし浪太郎、もう一歩進んで考へて見るがいい、生ある者自らその命を絶つといふのはこれ卿悪だ、身體髮膚これを父母に受くは難い、もとよりこれを毀損するのは不孝だが、まづそれよりも生きんことを願ふのが人間最大の慾望ぢや、それを自ら死なうと言ふのは一時ははッとのぼせて死を決するが、よくよく考へて見れば、死ぬ前までも生きようとする心がある、これ人間本來の欲望ぢや、死なうとするのも、その慾欲が遂げられぬからの死ぢや、しかし靜かに考へて見よ。」

九月九日（舊八月一日）　日曜　癸未　友引　開　昴宿

- 一白の人　机上の論より實戰を試むべし猪突に馳るな　辛と亥と丑が吉
- 二黑の人　益々練磨の功を積み定業に出精するが安全　甲と丁と癸が吉
- 三碧の人　大望を抱き人に頼み過ぐる時は豫期に反す　乙と辛と亥が吉
- 四綠の人　萬事控目なるが安全感情の衝突を避ること　甲と乙と辛が吉
- 五黃の人　經卒の行ひあれば良運も不運に轉ずべき日　丙と丁と丑が吉
- 六白の人　氣運の善さに安んじ倦怠を生じ易き日注意　巳と丙と寅が吉
- 七赤の人　幸運は次第に枝葉の茂るが如し勇氣を奮へ　丙と癸と艮が吉
- 八白の人　氣運平穩にして大事さへ企てざれば過なし　甲と丁と癸が吉
- 九紫の人　勝て兜の緒を締めて益々堅實に進むが吉し　申と庚と亥が吉

昭和二年十月二十四日 第三種郵便物認可

新京日日新聞

朝刊　本紙夕刊共八頁

發行所 新京日日新聞社 電話三三三五・三三〇〇
發行人 十河榮忠　編輯人 松本勇　印刷人 水越內之介

又復國境赤衛軍 滿洲國商船を射撃
抗議に二日後回答を約す
益す募るソの暴行

【チチハル國通至急報】アムール沿岸に於るソ聯の軍備は稍々完成に近付きつゝあり、既に三十萬の赤兵が配置され最近アムール航行の滿洲國商船に對する不法射撃の頻發は明らかに挑戰的態度を示し來たれるものの如く各方面より注目されてゐる折柄、又復ゼアー河口附近に於て滿洲國汽船に對し六日午前八時三十分對岸要塞より突如一齊射撃をなした、同船はこれに應ぜず急遽黑河に引返した、尚これに對し黑河駐屯混成第十五旅團參謀長よりソ聯ヴウスー總領事に對し嚴重抗議を申込んだところ同總領事は二日後返答すると通告し來つたので中央部より回訓を俟ち嚴重抗議する豫定である

庫倫附近に化學武器工場
工事は今月中に完成せん
ソ聯飛行場も擴大

【奉天國通】既報の如くソ聯當局は國境方面の軍備擴充に寧日なき有樣であるが、最近當地の確かなる筋への情報によればソ聯は最近庫倫近郊に武器の化學製造所の建築に着手し目下各種機械を續々輸送しつゝあり右工事は今月中に完成する運ひとなつた、一方右兵器所所長エドモフア技師は卅名とともに既に該地に到着し種々監督をなしつゝありまた庫倫に於るソ聯飛行場は逐次擴大され現在では優に飛行機二百臺余を收容し得るまでに至り過般ソ聯空軍第九大隊長ブラトフは爆撃機廿一臺偵察機十三臺を從へ庫倫に到着した、因に專門家の推算によるソ聯空軍の實力左の如し

種別	數
驅逐機	四六中隊
爆撃機	四六中隊
偵察機	八七中隊
攻撃機及び其他	三一中隊
海軍機	三二中隊
氣球	一三中隊
合計	三千機

給八級俸

任興安總署屬官（委任三等）　陶克陶
給七級俸、興安總署總務處勤務を命ず

任興安南分省公署屬官（委任三等）　君田一二三
給九級俸、興安南分省公署總務廳勤務を命ず

任興安警察局警佐（委任二等）　近藤國治郎
給七級俸、海拉爾興安警察局勤務を命ず

任興安警察局警佐（委任二等）　山田貞治
給八級俸、達爾罕王府興安警察局勤務を命ず

任興安警察局巡官（委任四等）　淺見榮吉
給九級俸、海拉爾興安警察局勤務を命ず

任興安總署屬官（委任二等）　三宅忠三
給五級俸、興安總署總務處勤務を命ず

任商標局屬官（委任二等）　泊喜盛
給六級俸

財政部技士　佐々木四平
兼任專賣公署技士（委任一等）

今迄の情勢で
三土前鐵相の起訴は必至か
檢察局の態度愼重

【東京國通】小原法相は七日の閣議に先立ち岡田首相と會見し、前回に引續き某事件其後の情勢、殊に三土前鐵相の問題について詳細報告の後種々協議するところがあつたが今日迄の情勢から見て殆ど起訴は免れ難きものと觀られて居る、尤も首相及び小原法相の意見は三土前鐵相の社會的地位其他に鑑み檢察當局が無理を强行してゐると見られるが如き事の絕對にない樣充分愼重な取扱をなすべきだといふに一致して居る模樣である

齋藤、佐藤兩大使 新京の日程

齋藤駐米佐藤駐佛兩大使は今回の歸朝を機に滿洲國建國事情を視察のため來滿することゝなつたが、十日又は十一日旅順滯在中の菱刈大將を訪問十二日七時半着來京十三日皇帝謁見、國務總理招宴に臨み十四日日滿各機關訪問、外交部茶話會出席、國都建設狀況視察、十四、十五兩日軍司令部並に大使館主催の午餐會出席の豫定である、なほハルビンに赴き更に北平、天津、上海、南京、廣東各地を三週間の豫定で視察するはずである

宇佐美西尾兩氏を招待 陸相と意見交換

【東京國通】林陸相は七日午後六時官邸に宇佐美滿洲國顧問、西尾參謀長、關東軍の堀中佐等の歡迎晩餐會を開催し杉山參謀次長、橋本次官出席在滿機關改革問題、滿洲國の一般問題等につき意見の交換をなし同九時散會した

滿洲國辭令

任營口水產局屬官（委任二等）　明石助治
給六級俸

任營口水產局技士（委任三等）　長谷川信

山本少將の使命と行程 海軍非公式發表

【東京國通】軍縮豫備交渉に參加する山本五十六少將の使命並に行程に關し海軍省では八日左の如く非公式發表をなした

山本海軍少將はこの秋ロンドンに於て行はれる可き軍縮會議豫備交渉に帝國代表として參加するため來る廿二日東京發比叡丸に乘船、米國シアトル經由（ワシントンには目下のところ立寄らぬ豫定）十月中旬ロンドン着の豫定である、同代表には海軍書記官榎本重治氏、海軍省光延東洋氏、海軍囑託溝田主一氏の三氏が隨行する筈である、尚山本少將一行は七日夜十時十分東京驛發列車にて西下伊勢神宮桃山御陵參拜の後十日午前歸京する

產金買上値段

財政部では九月八日より向一週間に亘る產金買上價格を次の如く發表した

產金買上價格一瓦に付國幣三圓二角〇分

ブラタツプ氏 蒙古入り

【大連國通】豫て蒙古入りを傳へられて居たブラタツプ氏は九日大連出發北行、新京に於て諸準備を整へた上愈よ苦難の蒙古入りを實現するが大連よりナイル氏が同行の豫定である

各地大豆出廻り狀況
四平街方面の「品質は稍々不良」

本年度新大豆の初出廻が四平街院內に本月三日千二百四十キログラム出た、昨年の初出廻は十一日であつたが本年は約一週間早く出た譯であるがその後天候不良のため續いては出てゐない、天候の回復後は漸次增加し從つて驛持込みも前年より早いものと豫想される、出廻數が僅少のため全体の品質は斷定されぬが本年度は昨年に比して損傷及び色豆の混入は大差ないが、不實粒の混入が激增し品位は混保一等下位二位品（水分を加味せず）程度で總体的に見て前年に劣るも今後の出廻品は漸次向上するものと推定される產地は舊四平街で、出廻當初における三ケ年の比較は次の通（單位パーセント）

▲本年度完全粒七十九、二色豆〇、三損傷八、四不實十一、二夾雜〇、九水分十四二
▲八年度完全粒八十五、〇色豆〇、五損傷八、六不實四三夾雜一、六水分十二、三
▲七年度完全粒八十四、四色豆〇、三損傷三、五不實十七夾雜一、一水分十三、三
▲六年度完全粒六十五、七色豆〇、四損傷九、四不實二三、二夾雜一、三水分十四

開原は目下調査中

開原院內に本年度初出廻豆約九百キログラムが出た現場市場に上場一斗につき國幣一元二十二錢で寶聚棧で買取つたが產地は同驛西方四十支里慶雲堡で品質その他は目下調査中

郭家店 品質多少惡し

郭家店院內にも四日に九百キログラムが驛南方三支里石槽溝附近產が出廻つた驛持込みは未だないが、價格は一斗（三十八斤）につき大洋一圓四十錢で昨年と同格、品質の概況は百粒で十五グラム、極小の在來種で、圓形粒色澤佳良幾分の黑臍が混入し損傷は稍多い

讀者の聲

人情味に甦れ
大久保彥左衞門

新京に限らず滿洲の人間が一般に人情味が少いのは事實である、個人的には勿論何處の家庭を訪れても內地に見る樣な大家族的な和やかさといふものが全然ない、極度に殺伐で利己的だ、そして僞瞞と放埒の固りのやうに見える、眞になげかはしい事だ、妻子は內地に居るのにも不拘、他の女と同棲してゐたり、或は女の場合でも男から男へ轉々と渡り歩くのを見る時淺ましいのを通り越し、何にかしら憐みの情を禁し得ないものがある、そして彼等はよくいふ、『滿洲だもの』『新京ですもの』…と、果して滿洲は、新京はそんなに風紀の紊亂して殺伐な處だらうか、否、よく使はれる言葉だが帝國の生命線であり、其處に活躍する我等は一つのプライドを持ち國家的に働いてゐる心意りだ、斯る輩は國辱的存在であり、世を毒するウジムシ同然である、何れにしても彼等の消滅を願つて已まない

高等小學校の教育を職業的實業化
滿鐵學務課の計畫

【大連國通】滿鐵學務課では沿線に於る高等小學校の教育方針を時代の要求に適應した實業教育を主眼としたものに變革樹立すべく考慮中であるが、有賀學務課長の抱懷する方針によれば沿線中奉天、新京、撫順、安東等の大都市の高等小學校を尋常小學校より分離獨立せしめ、一都市一校の原則とし卒業後直ちに實務に就くべき六十%乃至八十%の生徒のため商業、工業、農業等の教育を施さんとするものでそれがためには現在の高等小學校二年の課程を三年に延長し乙種實業學校程度の職業的實際教育を爲さんとするものである

ソ聯の聯盟加入に英佛伊熾んに活躍
各國に署名させ贊成國表作成

【ジユネーヴ七日發國通】瀕死の聯盟に覺醒の活を入れるものと期待されて居るソ聯政府の聯盟加入案は愈々八日午後聯盟理事會に上程される事になつたが、ソ政府は單なる聯盟加入以外に常任理事國の地位を要求して居るので聯盟事務局並に加入案に片棒を擔いで居る英佛伊三國代表等は何とか理事會に必要な全會一致を獲得、總會でも單なる三分の二以上に形式だけでも全會一致の支持を確保しようと大童である、八日の秘密會ではソ政府の加入に關する具体的手續等を討議する筈であるが早くも次の樣な名案が代表者間に上つて居ると確聞する

一、ソ政府の聯盟加入に贊成な各國代表に署名させ贊成國表を作成せしむ

一、右贊成國數が總會出席國總數三分の二以上に達すればソ聯の加入案は理事會に提出する

右手續きより聯盟國の總意を表示し理事會は勿論總會でもスイス、アルゼンチン等の反對國を充分に沈默させやうとする方針である

佛外相活躍目覺し 反對說得に大童
レマン湖畔の政局果然緊張

【ジユネーヴ七日發國通】理事會の開會を機にフランス代表バルツー外相、英國代表イーデン國璽尚書、イタリー代表アロイジ男等歐洲政局の主要人物が悉くジユネーヴに集り東歐ロカルノ協定案、ソヴエート政府の聯盟加入等をめぐり、レマン湖畔の政局は果然活況を呈するに至つた、ソ聯邦の加入問題討議を前にして產婆役と自他共に許すバルツー外相の活動は特に目覺しく七日午後先づ反ソヴエートブロックの旗頭ポーランド說得に乘り出しベック外相と會談極力諒解を求めたが、ポーランドではソ政府の理事會加入案に關する限り反對の旨言明したと解される

今度は商船側訴へらる

【東京國通】昨年二月日本郵船宮崎丸と大阪商船マニラ丸が衝突椿事を惹起した事件は去る七日大阪商船が郵船を相手取り損害賠償七萬九千八百七十五圓四十四錢の請求訴訟を提起したが、今度は反對に郵船が商船を相手取り損害賠償五萬五千圓の請求訴訟を八日午前東京地方裁判所に提起した郵船側の申立でではマニラ丸乘組員の過失により椿事を惹起したと云ふのだが我が海運界の王座を占める二大船會社が法廷に黑白を爭ふことゝなつたので其の成行きは注目されて居る

日本粹都美觀視察に 新京自治委員長一行渡日

日本大都市の粹都美觀を輸入し首都新京の都市美の改革に貢獻せんとの目的から新京特別市公署自治委員會はかねてより日本主要大都市の施設見學を行ひその都市計劃、建築物、公園、道路、水道等を實地に研究せんと企てゝ居たが六日市公署に於て自治會を開催、協議の結果、王自治委員長外八名が愈々來る廿三日新京出發、約一ケ月の豫定で渡日することゝなつた

鄭總理 新舊海軍部參謀長招待

鄭國務總理大臣は十二日午後六時より大和ホテルに駐滿海軍部新舊參謀長を招待し、送迎宴を催す事となつた

京城銀行團一行近く來京

京城銀行團では豫ねて滿洲の經濟視察の計畫があつたが愈々來る十六日午後京城を出發滿洲の主要各都市を訪問全滿の經濟金融狀態等を視察する事となつた

東京市電爭議持久戰に入る
當局近く强制調停か

【東京國通】東京市電爭議は既に四日に亘るも依然從業員側の結束亂れず整然として統制を保ち、電氣局側もこれに對し持久戰の計畫を樹て比較的秩序ある應戰を示してゐるので、帝都の交通機關は平穩の中に保たれてゐるが、この儘推移する時は何時不祥事が發生しないとも限らないので、直接治安維持の任にある警視廳及ひこれが監督の立場にある內務省では、なるべく速かに圓滿なる解決を圖り帝都の不安を除くべく寄々對策を練り結局勞働爭議調停法に依る强制調停をなす外なしといふに意見一致、適當なる時機を見計らつて强制調停を爲すに方針を決し、既にその準備も略々成つたものゝ如くである、而して九日若しくは十日頃より以上に引延したくない希望を有して居り多分その頃の潮時を見計らつて一擧解決に乘出すものと觀られてゐる

事となつたが一行のメムバー及び日程は不明である

ベ氏近く來滿

在橫濱米國領事館副領事マーレル・ベンニングホフ氏は今般奉天在勤を命ぜられ近く赴奉することゝなつた

菱田外務事務官 十日新京着

外務省通商局田事務官は通商事務打合せ並に滿洲國經濟事情視察のため八日大連着、十日新京着の豫定である

超特急名當選者 奉天の林茂雄氏

【大連國通】超特急列車名に當選した「アジア」の投票者二百十五名の抽籤は八日午前十一時鐵道部々長室で行はれた結果奉天稻葉町六番地東邦電氣工務所林茂雄氏が當選した

勇猛な鄧團長 南部線匪賊討伐に殊勳

【ハルビン國通】去る八月卅日夜北鐵南部線に於る匪賊の列車襲撃事件の際、双城縣駐屯吉林軍第廿二團長鄧雲省氏は部下〇〇名を率ゐて目ざましき活動をなし、匪賊に潰滅的打撃を與へたことが判明した、即ち鄧團長は事件の勃發と同時に部下を督勵勇躍して出動、匪賊を急追し西城子附近に於て多數の匪賊を斃し、匪賊の生首廿二個を證據として持ち歸つた、鄧團長はその勇猛な行動により第四軍管區司令官より近く表彰される事になつた、尚双城縣警察隊長も吉林省公署より表彰される事となつた

偽勇軍の有力部下逮捕

【營口國通】遼河水上警察局檢查所では七日午後九時頃、營口小平康里で擧動不審の三十男を逮捕取調べた所はしなくも豫て手配中の反滿抗日偽勇軍占勝の有力な部下盧元隆と判明した、盧は大同元年八月以來學良の聲下占勝の有力なる部下として盤山、海城營口の各縣で掠奪强盜をほしいまゝにし本年春より營口なる〇〇〇〇會社の職工になりすまし潜伏してゐたものであそ

寶石密輸犯 大連で檢擧さる

【大連國通】神戸大阪方面貴金屬商と連絡を取り寶石類の密輸出をしてゐる共犯者は神戸水上署の手配に依り大連山縣通り五五番地山縣ビル二階三清洋行支配人河田清二（三四）と判明、八日正午ペ連署に檢擧された、同人は本年五月初旬、ダイヤ六十カラット一萬八千圓を密輸出したのをはじめに前後二回に亘り約五萬圓のダイヤを密輸出してゐたものである

〇〇線 辰清炭疽病小康

【大連國通】〇〇線辰淸附近に於る炭疽病は最近小康を得つゝあり漸次終熄に向ひつゝあるが發生以來斃死せるもの約一千六百頭、同方面の馬匹は殆ど全滅し馬車夫の感染死亡せるもの四名を出した、これがため同線の建設工事は總てトラツクを使用してゐる

偶語

北鐵南部線の匪禍事件で、一身を犧牲にして、他の運命にある人々を危急より救つた吉林省公署事務官村上条太郎氏は勳五位に敍せられた▼日系滿洲國官吏で滿洲國の勳位に敍せられた最初のものだが、しかも今回のそれは全く破格的御沙汰である、村上氏の犧牲的な行爲に對しては蓋し當然とも見られるが、こうした義人のわが日系官吏中から出でたことは吾々の大きな誇りである▼同じ遭難列車に乘合せた平田謙一氏の手記が本紙に連載されたが、乘客から敢然躍り出て匪賊を相手に戰つた同氏の如きも、實に大きな仁俠的精神の發露であり▼武裝した滿洲國兵がたゞぼんやりたゝずんでゐたのに較べて、泥の差であり、これこそ大和男の子であらう▼秋も漸く酣に、お祭も次第に近づいて來る、こゝ暫らくは吾々に取つて最も惠まれた天下ともいふべきで、この際出來得る限りの戶外運動を勵行すべきであらう▼けふの日曜を西公園に遊ぶのもよく、また一歩郊外に出でゝ淸新な秋の空氣を心ゆくまでに吸つて見るのも宜しからう

天氣と氣温

天氣	北寄の風驟雨後晴
氣温	最高二十二度八 最低十一度七
日出	午前五時八分
日入	午後六時五分
月出	午前四時十一分
月入	午後五時三十分

南新京驛停車數を是非増加して欲しい
乘降客の激增で頻りに嘆願
ダイヤ改正を機に

伸びゆく國都新京における將來の表玄關南新京驛は本年四月新設以來日に月に乘降客は增加し早くも既設の二、三驛を凌ぐ情勢になり、益々旅客の輻輳が豫想されるに至つた同驛では現在停車旅客車は上り七箇列車、下り七箇列車が短時間停車するのみで現狀のまゝでは今後國都建設の諸工事の從事工人及ひ關係者の乘降者が增加するにつけ利用者の不便を感ずるので渡水南新京驛長は新京鐵道事務所を通じ鐵道部に對し來る十月一日からのダイヤ改正を期して可急的多數列車の停車を頻りに嘆願してゐる、なほ同驛における四月開設以來の乘降客數及ひ收入を擧げれば

四月乘客三百六十名、降客六百三十二名、收入百六十八圓十二錢、五月乘客一千三百三十一名、降客一千百三十五名、收入三百六十二圓二十三錢、六月乘客一千七百十一名、降客一千四百二十三名、收入四百五十一圓五十三錢、七月乘客二千百二十五名、降客二千百七十九名、收入五百二十圓九十八錢、八月乘客三千二百九十八名、降客三千二百八名、收入六百五十三圓四十六錢

事變記念日に 在鄕軍人州內大會
宣言決議を各要路へ送附

【大連國通】來る十八日は早くも滿洲事變勃發第三回の記念日に相當するが、滿洲建國の大業はその緒に就いたのみで尚今後の努力に俟つもの多く三五—六年の危機を克復し東洋平和を確保する爲め又事變犧牲者に對し慰靈謝恩の意味から大連第一乃至第五分會大廣場、東公園、沙河口、埠頭、電氣、海友、周水子の十二分會並に旅順、ヒシカ、金州、普蘭店、柳樹屯の五分會を打つて一丸とした帝國在鄕軍人會旅順支部では來る九月十六日（日曜日）午後二時より大連市忠靈塔前廣場に於て關東州內在鄕軍人大會を開催し菱刈軍司令官その他の訓示あつて後宣言決議を爲し內閣總理大臣以下各要路方面に送附し第一線を承る國軍の中堅として愈々結束を固めることゝなつた

聯合艦隊の歡迎方法 昨日正式決定
艦隊から御禮に軍樂隊の演奏

來る十九日始めて新京を訪問する帝國聯合艦隊の歡迎方法經費などに關し八日午後二時から地方事務所長室に荒木所長、神崎副所長、佐々木副領事、四戶在鄕軍人聯合分會長その他駐滿海軍部、關東軍司令部、特別市公署各關係者二十六名集り打合せをなした、歡迎方法としては十九日來京二十一日離京當日は官民多數驛頭に送迎をなすと同時に滿洲國軍隊もホームで送迎をなし、在京日滿中等學校生徒は驛前廣場に小國旗を持つて送迎し、二十日午後から日滿官民合同（總領事、新京特別市長、地方事務所長）主催の歡迎園遊會を西公園海軍記念碑前廣場で大々的に行ふ、園遊會は總領事から歡迎の挨拶あり、祝盃をあげ、會場には摸擬店が開かれ、しるこ、おでん、うどん、そば、すし、支那菓子、だんごなどの接待、それに藝妓女給など百餘名が應援、特別市からは特に高脚踊り、日滿藝妓の手踊などが計劃され、會費は一般人一圓五十錢の豫定、なほ艦隊側からは特にわが新京市民のため海軍々樂隊の演奏會が催される豫定（場所は新京神社境內の豫定、日時未定）

花咲爺の姿美しい 金屛風を獻上
滿鐵各初等校職員兒童が 皇帝へのお祝ひ品

滿洲國皇帝の登極に際し滿鐵沿線の各小學校、各公學校各普通學校では職員兒童合作の獻上品を奉呈すべく、一人當り五錢以下の金額を募集したところ、たゞ一名も洩れなく全員大喜びでこれに應じたがそれを纏めて金屛風一双をさきに三越に注文中のところこのほど大連、奉天を經て新京に着いた目下室町校に保存してゐるが屛風は櫻花爛漫の下に花咲爺を描いた見るからに誠に高尚なもので職員兒童達の獻上品としては格好なものである、近く職員代表三名、兒童代表三名、同引率職員一名の七名が全員に代つて宮廷府の御都合を伺つたうへで獻上することになつた

新京にも 乃木講社創立

當地にては從來乃木會と稱し在鄕軍人會及敎化聯盟の共同主催にて每年九月十三日の命日に祭典及講演會等を行ひ來たが今回四戶友太郞、岩坂圭三郞、小野寺兵右衞門、久松庄左衞門、田村新助氏等の發起で乃木講社を創立し貴志彌次郞中將の紹介に依り東京乃木講元總取締井上幾太郞大將より承認狀を交付せられたので來る十三日午後七時から新京神社社務所に於て右發會式を兼ね祭典講演等執行の筈有志の方は隨意參拜を希望すると尚ほ講員を希望の方は前記五氏の內へ口頭御申込みあれば宜し、乃木講の目的は乃木大將御夫婦の心を以て心とし神を敬ひ業を勵み質素を守るを以て目的とする純然たる修養團体である

伐木人夫の 指紋をとる

大同林業公司では每年冬期に敎化、額穆縣の森林伐採に人夫二萬人を使用するがその內の一部の者は逃走し匪賊に化し又は代採中通匪を敢行するのでこれが防止策として本年は使役人夫二萬人の指紋、寫眞をとり兩縣警務局に提出することに決定した

修總監が 衞生組合員表彰

首都警察廳では新京城內居住民の衞生思想を向上させると同時に市の美觀を保つため三月一日の御大典に際し新京衞生組合を組織し、これを四區に分ち各區に部長をおき更に各區を八つの支部に分ち支部長を設け衞生方面に力を注いだ結果、今日ではその事蹟に相當みるべきものがあり、各幹部も熱心に組合のために從事してゐるので修總監は八日午前十一時首都警察廳に正副組合長並に各部長を招き組合に對し金一封を授與してこれを表彰、式後將來益々市のため市民のために努力されるやう懇談するところがあつた

泥棒して逃げる 處を捕はる

河北省生れ住所不定陳士傑（二三）は六日午後三時ごろ錦町滿鐵理事公館使用人李典漢方に侵入し壁にかけてあつた時價十圓のレーンコートを窃取し逃走中を祝町四丁目で新京署井上刑事に逮捕された目下余罪取調べ中である

强盜を捕へ 修總監から表彰

南關朱家屯農業王淸山、同黄萬福の兩名はさる八月二十三日夜王の家に拳銃を持つた四人組の强盜が押しいつた際これに抵抗してそのうちの二名を組伏せ南關の警察署に突き出し他の二名の逮捕をも容易ならしめたといふので修總監は八日午前十一時から首都警察廳でこの勇敢なる行爲を表彰し感謝狀にそへて金一封を贈つた

益富政助氏 從業員向講演

新京地方事務所並に鐵道事務所主催の下に益富政助氏の鐵道現業員向講習會を、來る二十日午後四時半から新京高女講堂で開催する、講師益富氏は鐵道省現業員を中心として組織せる唯一の横斷的團体たる鐵道青年會常務理事であり同會創立いらい盡瘁し來たり鐵道從業員の地位向上とゝもに、その精神陶冶にも全力を捧げ獨自の熱辯を以て日夜東奔西走しつゝある人である

今後五個年間
全滿衞生機關を整備
本年度に於て國立醫院創設 衞生指導官を配置

民政部衞生司に於ては曩に滿洲國衞生施設實施の方針として

一、地方衞生機關の充實
一、醫療機關の普及
一、傳染病の豫防、撲滅

の三項目を決定し着々其遂行過程を進めてゐるが、之が第一着手として本年度に於て衞生指導官の設置、國立醫院の創設、各縣に配屬する公醫師の設置、檢疫所の充實及ひ衞生技術廠の設置を實施した、而して右目的を達し國內衞生行政並に施設を完備するには國家財政上の關係もあり、少くとも今後五個年の時日を要するものと見らる

滿洲國公醫 廿余名
全滿各縣に配置

民政部衞生司に於て各縣に配置する公醫師廿余名の詮衡決定は既に報道した通りだが、之等公醫師は來る十日民政部衞生司に集合し、衞生司長及關係科長の指示事項を受けて遲くも十五日迄には配置現地に向つて出發の豫定である

新京滿電 十萬燈突破

南滿電氣會社新京支店管內點燈數は八日を以て十萬燈突破の劃期的數字に達した、同支店管內の點燈情況は滿洲事變を境として急激な上昇を辿つたが昭和七年十一月七日の五萬突破から僅か二年にしてその倍數に達した事は躍進途上にある滿洲建國の盛業並に國都新京の發展を物語る驚異的記錄として各方面の注目を惹いて居る、同支店では近く十萬燈突破の祝賀を擧行すべく八日午後同支店樓上に於て原口支店長以下會合協議を重ねた

人氣を呼ぶ 市民陸上競技
けふ西公園で擧行

新京体育聯盟主催、新京市民陸上競技大會はいよ〳〵今九日午後一時から西公園競技場で開催されるが、全新京の選手を除いた誰でも參加出來るといふので、頗る人氣を呼びトラック、フキルド各種目に亙つて各方面から參加者續出當日の盛況が豫想され、なほ參加者余りに多數に及ぶときは豫選を行ひそのうへで決勝戰に入ることになつてゐる、秋も漸く酣でスポーツマンの勇躍するには絕好のシーズンだし、お天氣であればけふの日曜は西公園一帶大いに賑ふであらう

ビユーロー 副主任着任

新京における人口の增加と視察旅行團体の增加と相俟つてツーリスト、ビユーロー新京案內所の利用者はとみに殖え現在桑原主任以下十七名の所員は顧客の接待に轉手古舞してゐるが、今度新に副主任が配屬されることになり吉林案內所の主任光安良明氏が初代副主任として八日午後四時着列車で着任した

スリの露人 范家屯に居るか

既報、七日午後三時二十五分ごろ新京驛南部線ホームでスリとつてトランク三つを放置し行方を晦ましたロシヤ人風の男は同日午後四時三十分發列車最前部車輛にでものひ込み范家屯に下車して范家屯から新京驛に電話で何喰はぬ風してトランクを車內に三個置き忘れたがないかと問ひ合せたので本人は范家屯あるひは新京附近にゐるらしい

協和會地方分會 員聯合艦隊見學

聯合艦隊大連入港を期に協和會では地方分會の協和會中心分子たる評議員並に常務委員約八十名の艦隊見學便乘團を組織し、廿四日新京を出發するが更にこの機を利用して約四日間に亘り旅大の文化的施設並に熊岳城及ひ公主嶺滿鐵農事試驗場の先進的模範農事施設を視察せしめ、農村自体の覺醒と、農民の自力更生に資する事になつた

ダイヤ街へも
本年から神輿渡御
御順路や御休憩所も決定
秋のお祭ちかづく

秋も漸く深く新京神社のお祭も次第に近づいて來るが、本年は新京附屬地もダイヤ街にまで擴がつたので、從來領事館前から東三條を經て南廣場に出た神輿渡御も本年から朝日通りを眞直ぐ西へ、東一條を通つて天野商店前で休憩し曙町を廻つて南廣場に出ることになつたが、なほ從來休憩所もまちまちであつたのを今年からは御旅所のほかに適當な箇所左記十二ヶ所を正式に指定した、今のところ午前十時新京神社を御出發、午後四時三十分頃には歸還の豫定である、（括弧內は御休憩所）

神輿渡御順路

神社御出發—常盤町—西三條（×大使館、×軍司令部×守備隊）—蓬萊町—西廣場（×海軍司令部）—敷島通（理事公館）—錦町—西二條—露月町（地方事務所）—驛前廣場一周—日本橋通—富士町（國際運輸支店）—東二條—三笠町—中央通—吉野町（八千代館）—東二條—三笠町（北原紙店）—東四條—吉野町（御旅所記念館）—日本橋通—南廣場—日本橋通（山下泰山號）—朝日通（領事館）—八島通—東一條（天野商店）—曙町（志岐組）—東三條—南廣場—（電々會社）—祝町（太子堂）（警察署）—中央通—神社御歸還

地方大頭目
滿蒙獨立禁衞軍組織

滿洲國建設以來王道政治の下にそれぞれ工作は着々進められつゝあり今度有力なる方面の援助の下に滿洲各省に散在せる大頭目十數名を先日來新京に招き滿蒙獨立禁衞軍を組織することになつたが、各大頭目に於ては各自の部下數百名が歸順すると共に正業に就き專ら治安工作と警備に從ふべく結束式が擧行せられた、又獨立禁衞軍黑龍王統帥以下幹部に於ては兩三日の內各現地に歸任しそれぞれ工作の準備に着手する由（寫眞は六日の結束式）

無檢閱のエロフヰルムや 不正商人一齊檢擧
首都警察廳三百卷を押收

首都警察廳では最近市內各所の寄り場で無屆で大道映寫をなし而かもエロ的如何はしきフヰルムを使用して盛んに民衆を集めてゐるので過般來此等無檢閱フヰルムの出場所について探査を進めてゐたが七日午前十一時頃から一齊に不正フヰルム商又は大道映畫の檢擧に手を延ばした結果六馬路西胡同闘壽山（四三）方から九卷、三馬路田廣慶（三二）方から十五卷、西六馬路福華公司から十五卷其他約三百卷を押收したがフヰルムの總べては上海もの日本もので可なりエロチツクなものが多く而かも前記各商人は一フヰート六錢で買却し三錢五厘の暴利を得てゐたものである

日滿野球 滿洲側大敗
7A—3

新京体育協會、滿洲國野球協會主催、大滿蒙新聞社後援の日滿對抗秋季野球大會は八日午後三時五十五分から西公園球場で濱崎（球）山口、本田（壘）三審判の下に滿洲國先攻で試合は開始されたが七アルフアー對三で全新京軍大勝す

得點

滿（先）	0	0	0	2	1	0	0	0	0
全	0	2	0	0	4	0	0	1	A

7A—3

試合經過

一回(滿)岡本四球、高橋左飛水原の投前に岡本刺る赤松三前▲(全)田中、小幡ともに左飛淺香三前（兩軍零）

二回(滿)栗原遊前、西村二前伏見中飛に空し▲(全)古賀遊越安打續く高桑一壘强襲を好手二壘に暴投し生き續く高橋投前バンド、三輪の三前に古賀生還一點を先取吉井の三壘線上に沿ふ安打に高桑生還、藤澤左飛（滿零全二點）

三回(滿)竹田三振柳原四球にいでたが岡本三振、高橋中飛に終る▲(全)田中遊飛小幡四球、淺香の遊前で二壘封殺、古賀二盜を企て捕手の送球で刺る

四回(滿)水原投手足下を拔く安打赤松三壘强襲安打、栗原投前バンドに走者二、三絕好のチヤンスを迎へ續く西村遊越二壘打に水原、赤松生還伏見中飛、竹田遊飛兩軍同點となる▲(全)二死後高橋左中間を拔く三壘打をかつ飛したが三輪の遊前に空し（滿二點、全零）

五回(滿)柳原右前安打、岡本の犧打に二進、高橋三前、水原左前安打に柳原生還、赤松遊飛▲(全)吉井右前安打續く藤澤左翼越三壘打に吉井生還、田中三飛、小幡左前安打に藤澤生還、淺香三壘强襲安打、續く古賀二、遊間を拔く安打で滿壘となる高桑三前を摑みそこない小幡生還、高橋中飛、三輪遊越安打再び滿壘となる、（滿洲國柳原投手水原に變る）吉井遊前に三壘封殺（滿一點全四點）

六回(滿)三者凡退▲(全)藤澤中前安打に出たが田中の二前に重殺、小幡投前（兩軍零）

七回(滿)竹田左飛、柳原二前一壘手の落球に生き二盜を企たが捕手の送球に刺る、田中二飛▲(全)淺香右飛、古賀中飛、高桑一、二間を拔く安打に出たが高橋左飛（滿軍零）

八回(滿)三者凡退、▲(全)二死後藤澤四球を利し田中左前安打續く小幡中前安打に藤澤生還淺香投前（滿零全一點）

九回滿三者凡退（閉戰五時二十分）

全新京	田中	小幡	淺香	古賀	高桑	高橋	三輪	吉井	藤澤
	5	6	8	3	9	1	7	2	4

滿洲國	岡本	高櫛	水原	赤松	栗原	西村	伏見	竹田	柳原
	9	7	1 3	5	8	4	6	2	3 1

打數	安打	犧打	盜壘	三振	四死	殘壘	失策
6	13	1	0	0	2	7	2
0	5	2	1	2	2	4	2

三壘打高橋、藤澤（全）なほ九日午後三時から二回戰が開始される

鐵道事務所の 体育競技 優勝試合

新京鐵道事務所管內体育競技優勝試合は九日午後零時から四平街グラウンドにおいて開催される、競技種目は野球、庭球、排球の三種で出場チームは新京驛、新京保安區、四平街機關區、鐵嶺驛、新京機關區、鐵嶺機關分區、四平街驛、開原驛、優勝チームにはそれぞれ優勝盃、副賞が授與され芳賀所長の挨拶、閉會となつてゐる

庭球選手權大會
けふ二箇所で

新京体育聯盟主催、全新京庭球AB組選手權大會は今九日午前九時から西公園コートで開催されるが參加チーム七十組にも達し、いづれも必勝を期して全新京の覇權を競ふことゝなつたが、一方滿洲國体育聯盟主催の全新京庭球（硬式）選手權大會も同日午後一時から女學校横の滿鐵硬式コートで擧行されるはずである

全滿硬式庭球 選手權大會

大滿洲帝國網球協會主催の全滿庭球（硬式）選手權大會新京豫選は八、九、十の三日間に亙り西廣場滿鐵コートに於て開催される、出場選手はシングルス二十五組、ダブルス十四組である、なほ奉天、ハルビンの豫選は六日終了、本大會決勝は各地よりの優勝組をもつて近く新京にて開催される

滿俱再勝 對八幡二回戰
3—2

【大連國通】八幡製鐵所對滿俱第二回戰は六日午後四時十五分より滿俱球場にて安藤弟（球）圓城寺、安藤兄（壘）三氏審判の下に滿俱先攻にて開始、結局三對二にて滿俱再勝、閉戰午後七時

△バツテリー
滿俱 中澤—宇佐美
八幡 鬼塚—小鶴

△スコアー

滿俱	0	1	0	0	0	2	0	0	0
八幡	0	0	2	0	0	0	0	0	0

2—3

六大學リーグ けふ開始

【東京國通】待望の東京六大學野球リーグ戰は愈々八日の帝立、明法各一回戰を皮切に開始されることとなつた

帝大勝つ 對立敎一回戰
2A—1

【東京國通】帝大對立敎の野球戰は二A對一で帝大勝つ

△スコアー

帝大	1	0	0	0	0	0	0	1	A
立敎	0	0	0	0	1	0	0	0	0

1—2A

日米陸上 優勝者に
首相兜を贈る

【東京國通】岡田首相は八日午後二時から神宮球場で擧行される日米對抗陸上競技大會に優勝兜を寄贈することゝなり、七日午後体育協會役員が首相官邸を訪問、寄贈を受けたが、此兜は戰國時代の武將が被つた金色の龍の飾り、茶褐色の紐の附いた由緒あるもので背面には『贈日米對抗陸上競技大會、岡田啓介』の銘が刻まれて勝り勝つて兜の緒を締めよと日米對抗競技の勝者を飾ることとなつた

慶應雪辱 對ハーバード第二回戰
6—5

【東京國通】ハーバード大學野球團の東京に於る最終戰對慶應第二回戰は七日午後二時より慶應先攻で開始、六對五で慶應雪辱した閉戰四時九分

慶應	0	0	1	0	2	0	1	1	1	6
ハ大	2	0	0	1	2	0	0	0	0	5

兩野球團大阪へ

【東京國通】東都に於る試合を了へたハーバード大學野球團一行十六名並に慶應選手十八名は七日午後大阪に向つた

居住消息

▲小山田平大氏（宮崎縣）四平街から新京驛北滿通絡所前滿鐵合宿所へ
▲生駒一正氏（鹿兒島縣）和泉町三丁目二番地ノ一滿電社宅有村方へ
▲柴田豐氏（福岡縣）羽衣町二丁目チ號多田方へ
▲松村四郎氏（奈良縣）大連から敷島寮二十七號室へ
▲恒元守一氏（福岡縣）祝町三丁目五番地チエリー軒へ
▲兒島一二氏（鹿兒島縣）羽衣町三丁目十九番地ノ一中尾方へ
▲馬場義興氏（奈良縣）三笠町四丁目七番地へ

轉居

▲高橋敏男氏大和通りから老松町二丁目十二番地へ
▲中島位富士町から永樂町三丁目十三番地小川方へ
▲大向省三氏 吉野町から四平街へ
▲小林恭氏 三笠町から入船町三町目一番地へ

▲岩崎義雄氏（入船町四丁目九番地）次男康德さん三十一日出生
▲岡宙雄氏（吉野町一丁目十九番地）長女セツ子さん二十五日出生

新京水道——非常時解消の源を探る
竣工近き第五水源地へ

新京人に取つての久しい悩み水問題もやつと解決した今春いらい晝夜兼行工事を急いでゐた第五水源地工事も大部分完成し既にこゝ一旬前から假給水を見るまでに至つた、これで過去二ケ年間に亘る新京水道非常時もすつかり解消されたかたちだ

◇……◇

秋酣の清遊を兼ねて六日新京郊外新水源地の視察に出かけた、一行は地方事務所から荒木、神崎正副所長以下關係各係長、各主任、得丸地委副議長四戸郷軍分會長、小澤區長代表、その他各區長それに吾々滿鐵出入記者團を加へて總勢二十余名一同モーターカーに打ち乗つて寛城子を過ぐるころはや粟、黍が實るところ野草が咲き亂れまた一面蕎麥の花盛りである、黄塵の都から離れて初めて知る清涼の秋を十二分に滿喫出來た喜ひはたとへやうない、やがて吾々を乗せた快速車モーターカーがいつの間にか目的地の趙家棚に着く

◇……◇

こゝは新京から約十キロ、第五水源地としては最も遠距離にあり、附近に小部落がある位で、訪れる人といへば工事關係者位のものだ、警備兵八名が晝夜を代してこゝの治安に任じてゐるが、今でも時折り小匪賊が現はれて部落民を脅かすそうである、附近の草叢にはボーリングの跡から冷水がこん〳〵と湧き出てゐるこの邊一帶が一大水脈地ともいふべきもので、水に憧れの新京人にはまたとない別天地であり、こゝから約一、二キロの水泉とゝもに新設井戸が四つ、總稱して第五水源地といつてゐる

◇……◇

水泉は目下井戸三つを新設中だが、これも二つは既に竣工し、なほ一つは目下頻りに工事中で遠からず完成する、どの井戸も滿々と水をたゝへて見るからに文字通り水泉の感じそのまゝこれが昨年のやうな水飢饉でもあればからして湛へる間もなくどん〳〵はけてゆくわけだ、案内役の鴨打土木係長も

「これで斷水するやうな事があれば僕は斷然辭職ですよ」

といつにない朗かさである

◇……◇

思へば昨年の非常時に際して轟々たる一般市民の非難を受けて、なほしかも晝夜兼行工事を急いだ關係當局者の苦心努力は實に見る目も氣の毒であつたが、お蔭で過去一ケ年の苦闘は今漸く惠まれる秋が來たわけだ、昨夏の送水量四千トン内外に較べると悠に一躍二倍、九千トンに上つてゐるのだから大したもので吾々市民から第一に感謝さるべきものであらう

◇……◇

歸途、今春三月完成した第四水源地の下台子ポンプ所に立寄る、こゝは第四、第五水源地の中樞ともいふべきところ各水源地から湧出した水がこゝで中繼して第三水源地の貯水池に送られ、それからタンクに向ふのである、一行はこゝで吾等の水源地のために祝盃をあげ、高らかに萬歳を叫んだものである(TH生)

演藝
浪界の人氣王 壽々木米若師
十一日から長春座で開演

浪曲ファンの待望久しき斯界の人氣者、壽々木米若が來る十一日と十二日の二晩、長春座で開演に決定した、一行は壽々木米重、同富士若、同吉若、同壽々若、森友太郎、壽々木巴若、東家燕之亟、壽々木馬生、それに一座の總帥米若の九名、米若は毎夜長講二席前席は武士道を說く勇壯なもの後席は艶物で、一座多人數であるところから開演は午後五時からとなつてゐる、因に米若はビクターレコードで全國的にお馴染みがあり殊に左の演題の如きは十八番中のものである、佐渡情話、軍神乃木將軍、吉原百人斬、夕立勘五郎、吉田御殿、若き日の東郷、兒玉將軍、清水治郎長、天野屋利兵衛、國定忠次、加賀蔦、信州嵐……

映画だより

長春座は九十の兩日、謝恩特別興行として大人三十錢で左のプログラムで公開する、藤野秀夫、光川京子、水久保澄子、竹内良一の「或母の姿」、下加茂特作オールトーキー林長二郎、尾上榮五郎飯塚敏子、北原露子主演の「沓掛時次郎」、眼の新聞第百四十七輯等……

ニッポンタロウ 猛獸狩の巻

(1) クサラハ、フネヨリモ、ヨツボドハヤイノデ、ニツポン・タロウハ、オホヨロコビデス。ヤアハヤイゾ〳〵、ト、クサラノセナカデ、テチウツテ、ヨロコンデヰマシタ。モウ、ナンヤウノ、シマ〳〵ガ、チイサクミエテキマシタ。

(2) シマデ、ミハリヲシテヰタドジンハ、ハルカニ、コノアリサマヲナガメテ、メヲマルクシテ、オドロキマシタ。タイヘンダ、タイヘンダ、クサラニノツテ、ヘンナヤツガヤツテキタゾ……ト、サツソクナカマヘ、チユウシンニユキマシタ。

新刊紹介

△滿鐵社員鬪鬪錄(第二篇)伊藤社員會編輯部長の事變時の一文を卷頭に奧地に活動せる滿鐵社員の手記六十數篇を建設篇輸送篇特殊に分ち集錄した滿鐵社員の血のにぢむやうな奮闘錄である四六版九百余頁の大冊一部金一圓八十錢發行所大連近江町滿鐵本社内滿鐵社員會

△文化農報(九月號)主要記事 果樹の肥料に就て、果樹の肥料に就て濃厚燐酸製造上硫酸法の存續性と氣化法の實施性に就て、蠶采欄、蠶采問答、儲かる狐の飼ひ方、農家の新規計畫その他農家必讀の好參考資料一部金二十錢發行所東京市麹町區丸の内文化農報社

△防空に於ける防護團の訓練 緒言、防護計畫、毒瓦斯に就て、瓦斯の防護、防毒班に就て、救護班に就て、警報班に就て防火班に就て、その他 滿洲防空協會の編纂謄寫に代へ印刷會員に頒布

△新天地(九月號)主要記事 滿洲國を設けよ、時潮批判、日英米協調說の展望、獨佛の對立と歐洲の禍根、世界論叢故石川鐵雄氏の面影十四篇一部金三十錢發行所大連市楠町新天地社

大連より長崎鹿兒島行 千歳丸
(毎十日目出帆)
—九州への最短連絡航路—

大連發 九月十日午前十一時(廿一番バースより出帆)
長崎着 九月十二日正午
鹿兒島着 九月十三日午前十時

等	長崎	鹿兒島
一等	三二圓	三八圓
三等甲 寢臺室	一七圓	二〇圓
廣間ソーファ附	一五圓	一八圓
廣間室	一四圓	一七圓
三等乙	一二圓	一五圓

日本郵船大連出張所 電三七三九、七八四六
近海郵船代理店 丸二商會(電四二六四、五八八八)
ジヤパンツーリストビユーロー

ラヂオ欄

九日(日曜)新京 午前の部
六、〇〇 ラヂオ體操(滿語)
六、二〇 ラヂオ體操(東京より)
七、二〇 ニュース(日語)
八、三〇 子供の時間(金澤より)
對話劇 千代尼を偲ぶあつまり 石川縣石川郡松任町聖興寺境内千代尼堂より中繼 松任小學校兒童 指揮 中本恕堂
自前一〇、五〇 至後五、〇〇 野球試合實況(東京より) 東京大學野球聯盟リーグ戰 明治神宮外苑野球場より中繼
陸上競技實況 日米對抗陸上競技(第二日) 明治神宮外苑競技場より中繼
備考(左の定期放送時間には中斷す)
一〇、五〇 時報(滿語)
午後の部
五、〇〇 子供の時間(東京より) 獨唱と齊唱
五、二五 ニュース(鮮語)
五、三〇 演藝(鮮語)
六、〇〇 ニュース(東京より)
六、二〇 ニュース
六、三〇 氣象通報、番組豫告
講演(臺灣より) 臺灣の現狀を語る 臺灣總督府總務長官 平塚廣義
六、四五 臺灣音樂(臺灣より)
一、「御前清客」南管音樂合奏
梅花操(三節點水流香)臺北長春閣團員
二、文樂合奏 滿堂紅(祝宴詞)臺北稚須團々員
七、〇〇 日曜特輯新作演藝(東京より) 長唄 東郷元帥 土岐善麿作 杵屋佐吉
七、三〇 講談(東京より) 桃川若燕
八、〇〇 ホルンと管絃樂(東京より) 新交響樂團練習所より中繼 ホルン協奏曲 モーツアルト作曲 ホルン獨奏 ワルターシユレーター 日本放送響樂團 指揮 ニコライ、シフェルブラット
八、三〇 時報、ニュース(東京より)
九、〇〇 滿洲劇 新民戲院より中繼

十日(月曜)新京 午前の部
六、〇〇 ラヂオ體操(滿語)
六、二〇 ラヂオ體操(東京より)
六、四〇 滿語講座 講師 髙宮盛逸
七、〇〇 日語講座 講師 近藤喜助(奉天より)
七、二〇 ニュース(日語)
八、〇五 經濟市況(東京より)(臨時)
一〇、四〇 經濟市況(東京より)(臨時)
一〇、五九 時報レコード(滿語)
一一、一〇 ニュース(滿語)
一一、四〇 ニュース(東京より)
午後の部
〇、〇五 經濟市況(奉天より)
〇、二〇 ニュース(鮮語)
〇、三〇 演藝 レコード(滿語)
一、〇〇 演藝(滿語) 西群仙 佩芝
一、三〇 講演(滿語) 新京特別市社會事業之一般 新京特別市政公署地方科 鮮昌翰
二、〇〇 日用品値段(滿語)
二、四五 ニュース(日語)
二、五〇 經濟市況
ニュース、東京より)
三、二〇 ニュース(日語)
三、三〇 經濟市況(奉天より)
三、五〇 ニュース(滿語)
四、〇〇 官廳ニュース(滿語)
四、五〇 ニュース(英語)
五、〇〇 子供の時間(哈爾濱より)
五、三〇 時事解說(滿語)
五、五五 氣象通報 番組豫告(滿語)
六、〇〇 ニュース(東京より)
六、三〇 講演(東京より) 經濟學博士 牧野輝智
七、〇〇 義太夫(大阪より) 碁太平記白石噺(吉原揚屋の段)文樂座 淨瑠璃 竹本土佐太夫 三味線 野澤吉兵衛
八、〇〇 未定
八、三〇 時報 ニュース(東京より)
八、四五 ニュース 氣象通報、番組豫告
九、〇〇 演藝(滿語) 東群仙 双鳳
ニュース(滿語)
九、三〇 落語と俗曲 一、夢金 曙一平 二、俗曲いろいろ

菜果小賣相場

品名	最高	最低
葱把	四	三
無	八	六
午蒡	六	四
人蔘	五	四
白菜	七	五
蓮根	一三	一〇
玉菜	五	三
ホーレン草	六	四
玉葱	五	三
馬令薯	四	二
里芋	一〇	七
山芋	二〇	一五
サツマ芋	八	五
大根	五	三
赤大根	五	二
フキ	五	三
ショーガ	一五	一〇
カボチヤ	八	三
キウリ	六	四
ウリ白	五	三
西瓜	一二	六
ナスビ	五	三
リンゴ上	一五	一〇
ナシ上	三五	二五
葡萄	二〇	一五
桃	二〇	一五
ネーブル	五	四
トマト	四	三
レモン	二五	二〇
栗	四〇	三〇

日本の聖女

生田葵

二〇三　火事場跡（二）

「旦那樣、嘉助只今立歸りまして御座ります」

嘉助は得意滿面の樣子で、其處に一同と評議をして居る主人の德田龍之助へ聲を懸けた。

「あゝ、嘉助戻つて來たか。御苦勞であつた。して樣子は何うであつた」

德田は嘉助の姿を見ると、忘れ居たものを、急に想ひ出したかのやうないきいきした容貌になつて、自身の席を放れ、嘉助の側へ步み寄つて來た。

「旦那樣は皆のお方樣に、私奴があの黑裝束のふとつちよの後をつけて參りましたことをお話になりまして御座りますか」

「いやまだ何も話してない。話した後で其方がしくぢりでもしたやうだつたなら、不細工だと思つて只そつと上役の神山庫之進樣へばかり耳打しておいた。」

「左樣で御座りましたか、旦那樣さぞ喜びなされませ。私は首尾よくあの大盜賊の住居を突き止めてありました。私自身もうれしう御座ります」

「それは眞實か間違でなからうな」

「何の間違を申し上げませう。こんなこと柄で間ちがつたおしらせを致しますれば、旦那の御迷惑ばかりか、私が旦那樣からお暇ものゝ御座いませんか」

「確かに然うぢや、では早う申せ」

そこで嘉助は自分が得[illegible]の大音をばして鼻をつけた大業にくはし語、ふとつちよの盜賊の住居は馬口である旨を語つた。

「してその六人の男の中にこの角の御車廠を襲つて逃れ出したと思はれるやうな侍は交つて居なかつたか」

「一旦御身が最初あの盜賊におあひになりました時にも、そらしい男はお見當りにならなかつたでせうと思ひますが、私奴はそれらしい男は見受ませんでした。變裝したものとも考へつかれません。みんながみんな足の達者な下すな野郎ばかりで御座いました」

「ふむ、然うであつたか、暫と其處に控て居れ、神山樣に申し上げるから」

德田龍之助は嘉助を其處に待たしておいて、下役人詰所の土間の床几に腰をおろしてゐる神山のそばへ歸つていつた。

さうして嘉助から聽いた次第をありの儘に耳に入れた。

「ふむ。それが事實なら、その嘉助と申す德田の家來は、大手柄をしてくれたのぢや、拙者が、直直聞から。こ處へ連れて來るがいい」

神山にしても喜悦に面を輝かして云つた。

先刻所司代家や三浦七兵衞が云つた言葉に、自分が主任である職責上一味召し捕り掛りの者のふかい責任を感じ、慚愧の念に打たれはしても、通魔のやうに出沒する此の黑裝束の大盜賊のありかを知るに由なく、智慧をめぐらさんにもすべのないのにあぐね切つて居たやうな心地がしたのであつた。

德田は神山の言葉を受て、再び席を立つていつたが、直ぐ嘉助をつれては入つて來た。

「嘉助、神山樣ぢや、御挨拶申し上げい。さうして拙者に申した通のことを、今一應神山樣の御耳に入れたがいゝ」

「はい。承知いたしまして御座ります」

嘉助は主人の德田鼎之助に云つた通りのことを更に繰かへして語つた。

×　×